



# 第2次半田市子ども読書活動推進計画

## （令和3年度～7年度）

子どもたちが知識を得、感性を磨き、  
より良く生きる力を身に付けられるために

「本との出会いが明日を創る」



令和3年3月  
半田市教育委員会

# 目次

## 第1章 第2次計画の策定にあたって

- 1. 計画策定のあゆみ ..... 1
- 2. 第1次計画における取組みの概要 ..... 2
- 3. 読書に関するアンケートの結果から見た今後の課題 ..... 4

## 第2章 計画の基本的な考え方

- 1. 計画の基本方針 ..... 1 2
- 2. 計画の体系 ..... 1 4
- 3. 計画の期間と対象 ..... 1 5

## 第3章 計画を推進するための取組

- 基本方針1 子どもの発達段階に応じた読書支援をします ..... 1 6
  - ①乳幼児期における取組み
  - ②就学期における取組み
- 基本方針2 子どもの読書環境の整備・充実をはかります ..... 2 0
- 基本方針3 読書活動への理解、関心を高めるための啓発をします ..... 2 2
  - ①読書活動推進体制の整備への取組み
  - ②読書活動に関する広報や、啓発活動強化への取組み

- 資料編 ..... 2 5～5 6

# 第1章 第2次計画の策定にあたって

## 1. 計画策定のあゆみ

近年、インターネット、ゲームなどの情報メディアの発達、スマートフォンの普及やSNSなどコミュニケーションツールの多様化などにより子どもたちの情報環境、生活環境が大きく変わりました。このような中、子どもの「読書離れ」が進み、その影響が懸念されています。

平成13年12月に公布施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律（以降「推進法」という。巻末参考資料参照）」では、「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであるにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。」（第2条）とされています。

推進法に基づき、国は平成14年8月に「子どもの読書活動の推進にかかわる基本的な計画」を策定（現在、第4次計画）、愛知県も平成16年3月に「愛知県子ども読書活動推進計画」を策定（現在、第4次計画）し、子どもたちの自主的な読書習慣の形成に向けた施策を進めました。

半田市でも、平成23年3月に対象期間を10年とする「半田市子ども読書活動推進計画」（以降、「第1次計画」という）を策定しました。中間である平成28年3月には第1次計画の内容を見直した「半田市子ども読書活動推進計画（後期分）」（以降、「第1次後期計画」という）を策定し、子どもの読書に関する施策を進めてきました。

今回、第1次計画対象期間が満了することから、国や県の動向、諸情勢の変化、半田市の子どもたちの読書活動の現状等を踏まえ、施策の見直しを図り、「第2次半田市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

今後は、本計画に基づき、家庭・地域・学校等と図書館が連携し、子どもたちが、自主的に読書をする習慣を身に付け、多くの本と出会い、知識を得、感性を磨き、より良く生きる力を身に付けられるよう、子どもの読書活動に関する施策を進めます。

## 2. 第1次計画における取組の概要

### (1) 家庭・地域における取組

乳幼児期から本に親しむ機会を提供するため、市立図書館では第1次計画策定前から保健センターで実施する3か月児健康診査の受診者に、乳幼児向けの絵本リスト「あかちゃんだってほんが好き！」を配布してきました。その後、健診受診後の親子に向けて、読み聞かせの大切さを説き、希望者に貸出券発行・ファーストブックの貸出を行う「赤ちゃんと絵本の出会い事業 あかちゃんとしょかん」を、半年間の試行を経て平成30年4月から開始しました。

また、乳幼児向けおすすめ本のリスト「どの絵本よもうかな？」を毎月発行し、子育て支援センターや児童センター、幼稚園・保育園・こども園や市立図書館などで配布しています。

市立図書館では、「読み聞かせ会」や「おはなし会」の内容を充実させ、親子で本に触れる機会を増やしてきました。また、乳幼児の保護者に向けた「えほん講座」を開催し、家庭での読み聞かせを支援しています。

地域においては、貸出文庫が増設（板山：H27、はんだっこ：H28、上池：H31）されたことで、子どもたちがより身近な場所で本に触れることができるようになりました。

児童センターへは、市立図書館から巡回文庫を届けること、読み聞かせやブックトークを行うことで、子どもやその保護者に読書の楽しさを伝えてきました。

また、夏休み期間中、学校で利用されない巡回文庫（後述）を活用し、「放課後児童クラブ」へ本の貸出しを行い、継続して本を利用できる環境整備に努めました。

### (2) 学校等における取組

学校図書館においては、市内の学校の多くで計画策定時より蔵書が増えており、学校内における子どもの読書環境が改善されています。

平成23年度には、市立図書館から学校や幼稚園・保育園等へ年齢に応じた本を届ける「巡回文庫」事業を開始し、新しく本と出会う機会を拡充しました。

司書が学校へ出向いて行う「学校ブックトーク」やテーマに応じて本を届ける「調べ学習お届け便」によって、学校の授業でも子どもと本を結びつけることができています。

各学校で実施している「(朝の)読書タイム(=朝読:あさどく)」のほか、小学生全員に配布する読書通帳、希望する小学1年生への市立図書館貸出券の発行など、読書を習慣づける取組も進めています。

### (3) 図書館における取組

市立図書館では、第1次後期計画の5年間で児童書の購入予算を約8%増やしたことで、新しい本の購入だけでなく、傷んだ本の積極的な買い直しをはかりました。これによって、所蔵冊数は計画当初より減少したものの、数年前・数十年前の刊行であっても「良書」と呼ばれる児童書を新しい状態で利用者に提供できるようになりました。あわせて、司書が年齢

別の読書案内「どの絵本よもうかな」「こどものほんだな（低学年向き）」「子どもの本だな（高学年向き）」「ティーンズの本棚（中高生向き）」を毎月発行し、おすすめの本を紹介してきました。

また、児童図書の分類表示を色ラベル方式から、学校図書館で用いている数字による分類方式に変更し、普段利用する学校図書館と同じ感覚で本を探することができるようになりました。

児童向けの行事は、「ぬいぐるみの図書館おとまり会」や「おたすけブックトーク」などの新規開催で、10年前と比較し行事数・参加人数とも増えました。

亀崎分館では、遊びや食を通して本に親しむ催し（「ひみつきちづくり」「作って食べて読み聞かせ」など）を開催し、新しい切り口から読書へつなげることができました。

#### (4) 子どもの読書活動に関する普及・啓発

平成 25 年度に、半田市出身の絵本作家・間瀬なおかたさんが、半田市立図書館のキャラクター「ブックくん」と「しおりちゃん」を生み出してくださいました。以降、図書館では発行する読書案内や行事のチラシ、平成 30 年度にデザインを一新した貸出券にも「ブックくん」と「しおりちゃん」を登場させ、親しみやすい広報を心がけてきました。

また、Facebook や Twitter など、SNS を利用した新しい情報発信も始めました。

#### (5) 子どもの読書活動推進体制の整備・充実

この 10 年の間に、図書館の多くの行事を支えるボランティア団体が新しく発足しています。平成 29 年度に、ブックトークを専門に行う「えほんポスト」が「きりんの会」より分離独立。平成 30 年度には、図書館のボランティア育成講座により「あかちゃんとしょかん」の大きな要となるボランティア団体「あっぷっぷ」が誕生するなど、多くの人々が子どもの読書活動に携わるようになっていきます。

また、市立図書館と学校の連携の一環として、市立図書館職員と学校図書館担当教諭や学校図書館職員との情報交換会や研修会を開催しています。



### 3. 読書に関するアンケートの結果からみた今後の課題

#### 令和2年度「読書に関するアンケート」

##### ◆子どもの意識

##### 「小学5年生及び中学2年生」を対象としたアンケート

㊦実施期間	： 市内小中学校依頼分	令和2年7月3日～17日
①調査内容	： 読書に対する意識、学校図書館及び市立図書館の利用状況	
㊧回収数	： 市内小学5年生依頼分	929枚（4枚）
	市内中学2年生依頼分	952枚（1枚）
	合計	1,881枚（5枚）…①

##### ◆大人の意識

##### 「小学5年・中学2年及び幼稚園・保育園等年中児の保護者、来館者」を対象としたアンケート

㊦実施期間	： 市内幼・保・小・中学校保護者依頼分	令和2年7月3日～17日
	半田市立図書館・亀崎図書館実施分	令和2年7月3日～31日
①調査内容	： 読書に対する意識、学校図書館及び市立図書館の利用状況	
㊧回収数	： 市内幼稚園保護者依頼分	160枚
	市内保育園保護者依頼分	361枚（10枚）
	市内小学5年生保護者依頼分	822枚（7枚）
	市内中学2年生保護者依頼分	877枚（2枚）
	市立図書館・亀崎図書館実施分	211枚
	合計	2,431枚（19枚）…②
	<b>合計</b>	<b>4,312枚（24枚）…（①+②）</b>

※（ ）はポルトガル語

この計画を策定するにあたり、子どもを取り巻く読書活動の現状を知るために4種類のアンケートを実施しました。本計画の対象年齢である0歳から15歳までを対象としたアンケートは、平成22、27年度に調査した数値と比較するため、当時の対象学年と同じ小学5年生、中学2年生を対象に実施しました。そのほかには、先回同様、図書館来館者を対象としたものに加え、新たに、小学5年生・中学2年生の保護者と、乳幼児期からの読書活動推進の参考とするため市立幼稚園・保育園・こども園・つくし学園に通う園児の保護者にも実施しました。

また、今回のアンケートでは、外国籍の市民が増えていることからポルトガル語に翻訳したものも作成しました。

なお、第1次計画においては計画の対象を概ね18歳までとしたため、平成22、27年度に実施したアンケート結果には「子ども」に16歳から18歳までを含んでいます。また、以前のアンケートと同様に、無回答を分析対象から外しています。

## 【アンケートの結果（抜粋）】

（子どもの意識）

### ○読書が好き、嫌いの割合

小学5年生

	平成 22 年度	平成 27 年度	令和 2 年度
好き	72.1%	84.1%	80.4%
嫌い	27.9%	15.9%	19.6%

中学2年生

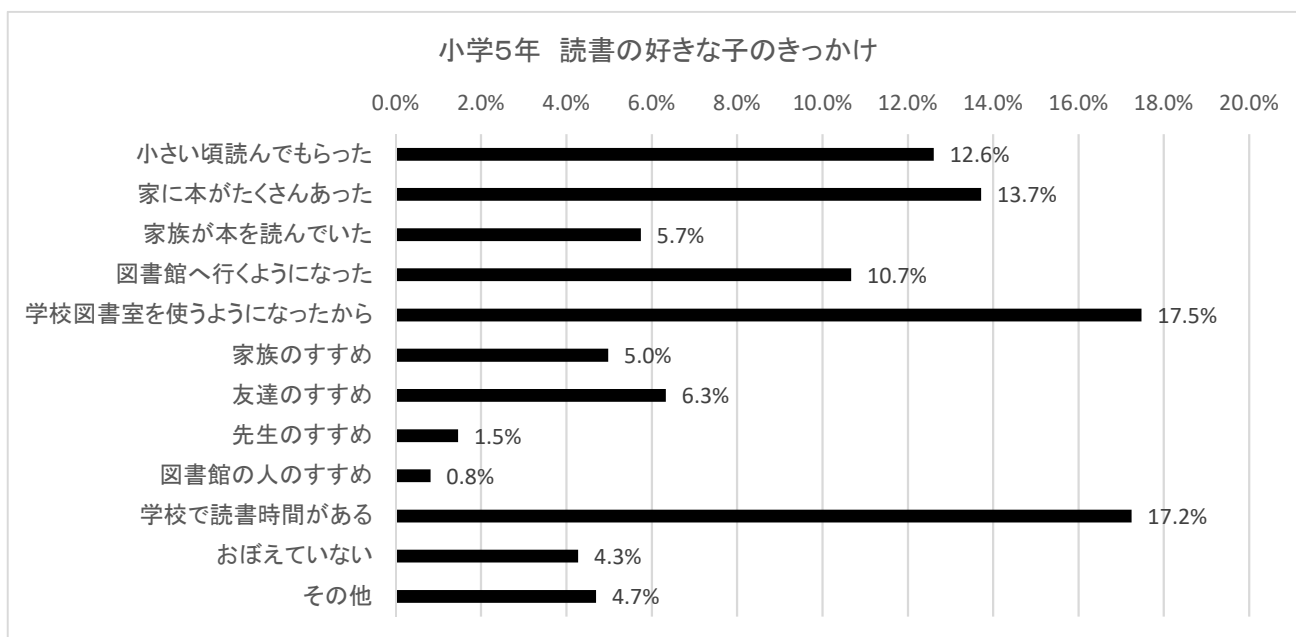
	平成 22 年度	平成 27 年度	令和 2 年度
好き	67.2%	72.1%	69.7%
嫌い	32.8%	27.9%	30.3%

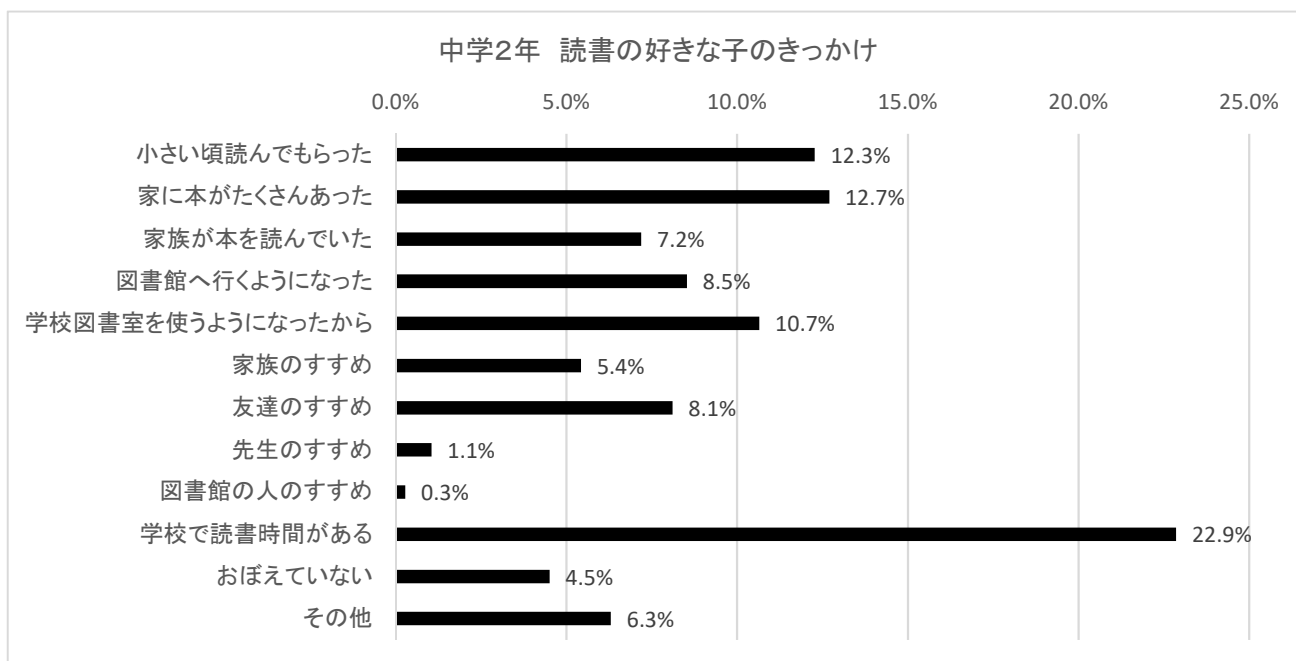
### ○不読率（1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合）

	平成 22 年度	平成 27 年度	令和 2 年度
小学5年生	10.3%	7.4%	10.3%
中学2年生	16.9%	11.4%	16.9%

平成 27 年度と現在を比較してみると、小学生・中学生ともに「読書が好き」と回答した子どもの割合が減少しています。また、不読率（1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合）については、小学生・中学生ともに増加しました。

### ○「読書が好き」と「読書をするようになったきっかけ」（クロス集計）

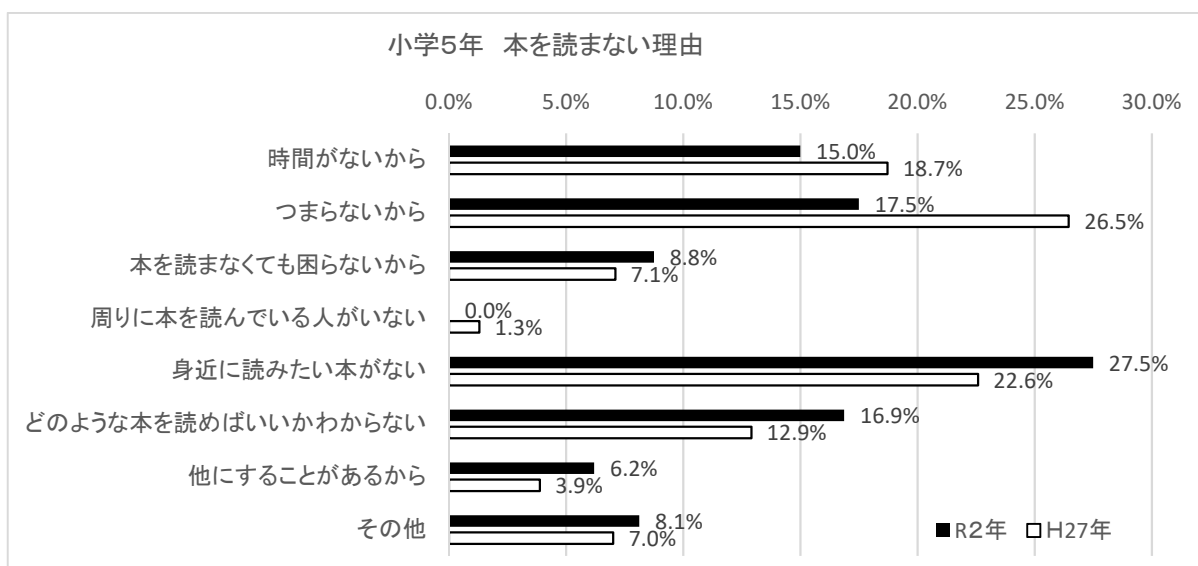




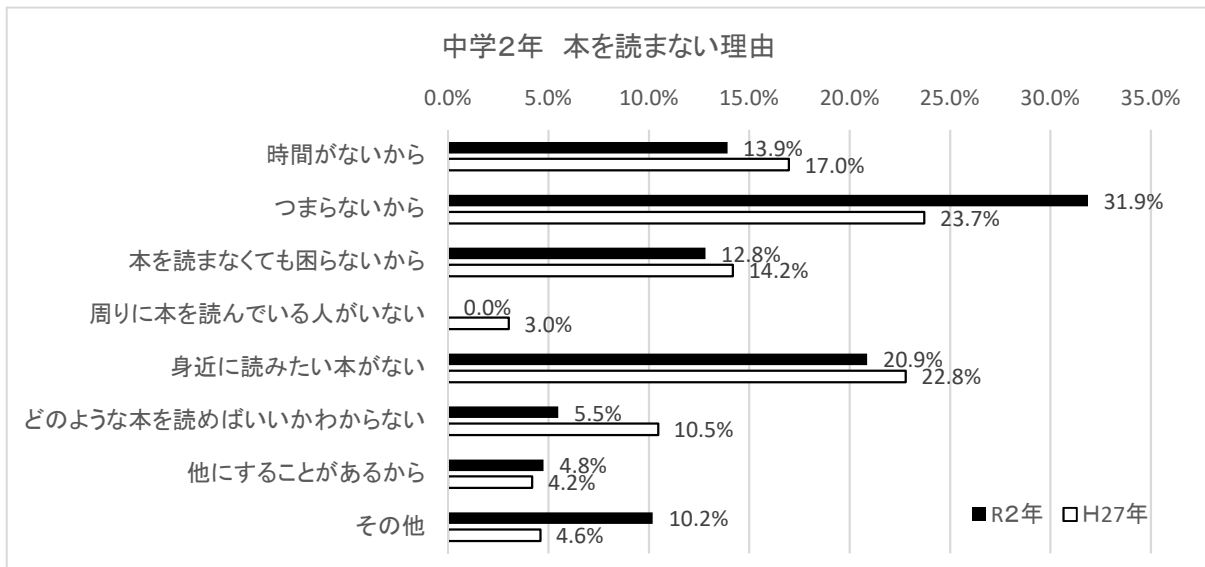
小学5年生では、学校図書室を使うようになったこと、中学2年生では、学校で読書時間があることが一番のきっかけとなっています。「学校図書館の利用」「学校での読書タイム」といった学校に関わるものが増えていますが、次に多いのは「小さい頃に本を読んでもらった」「家にたくさん本があった」でした。

以上のことから、身近なところで本に触れることが読書推進の鍵になることがわかりました。また、「家族のすすめ」「友達のすすめ」など、他の人の勧めで本を読むようになった子どももいることがわかりました。

### ○本を読まない理由について

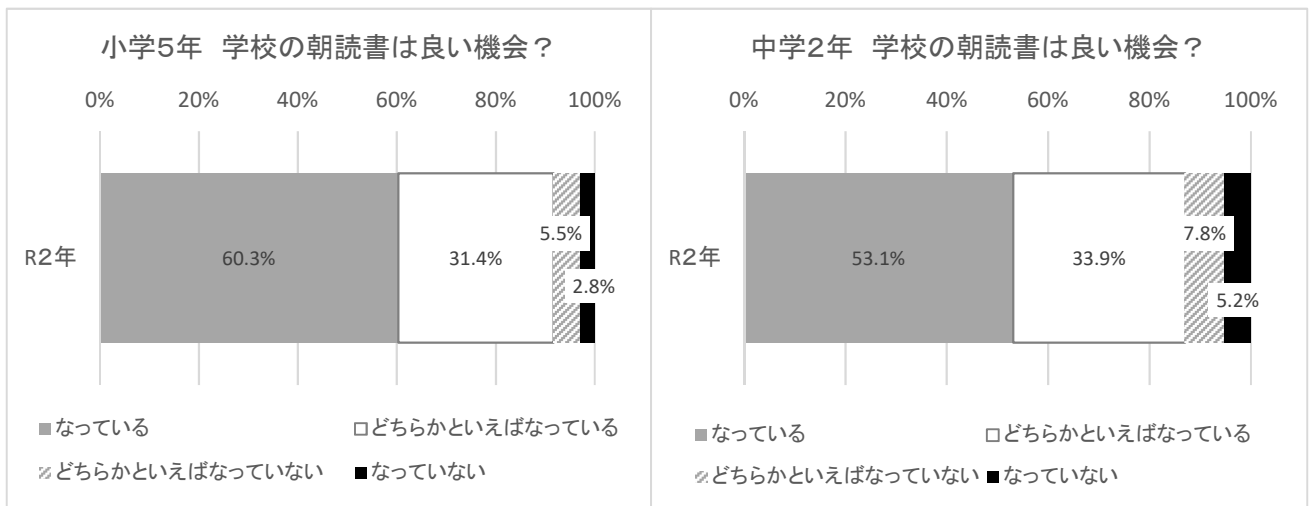






一方で、「本を読まない」と答えた子どもたちの理由をしてみると、「つまらない」「身近に読みたい本がない」が多く、子どもたちに本の楽しさを伝え切れてないことがわかりました。

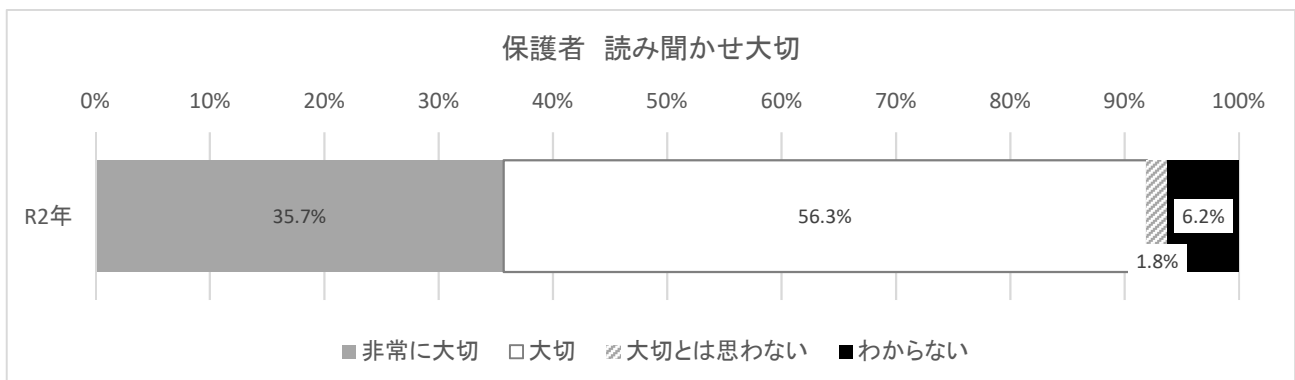
### ○学校の朝読書について



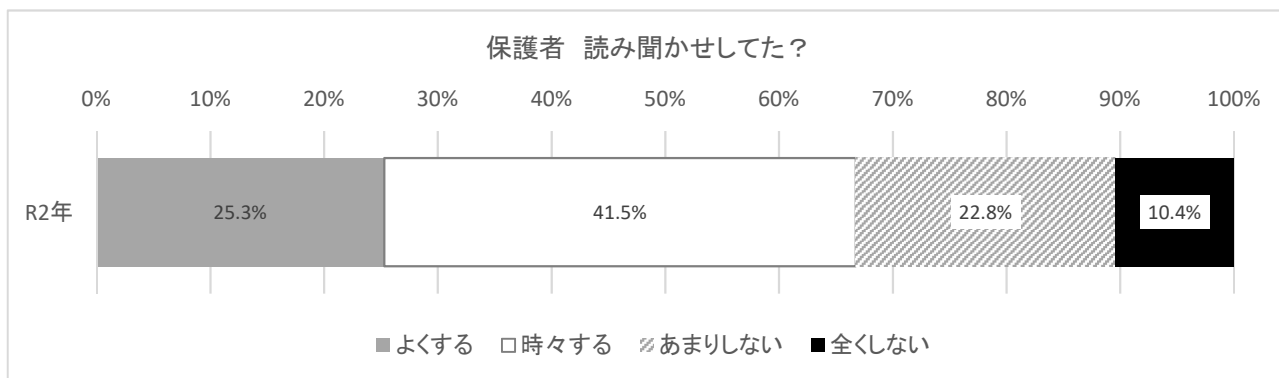
一番身近な場所である学校での朝読書の時間が本を読む良い機会になっているか尋ねたところ、小中学生ともに約9割が良い機会になっていると回答しました。

(大人の意識) ※一部子どもの意識含む

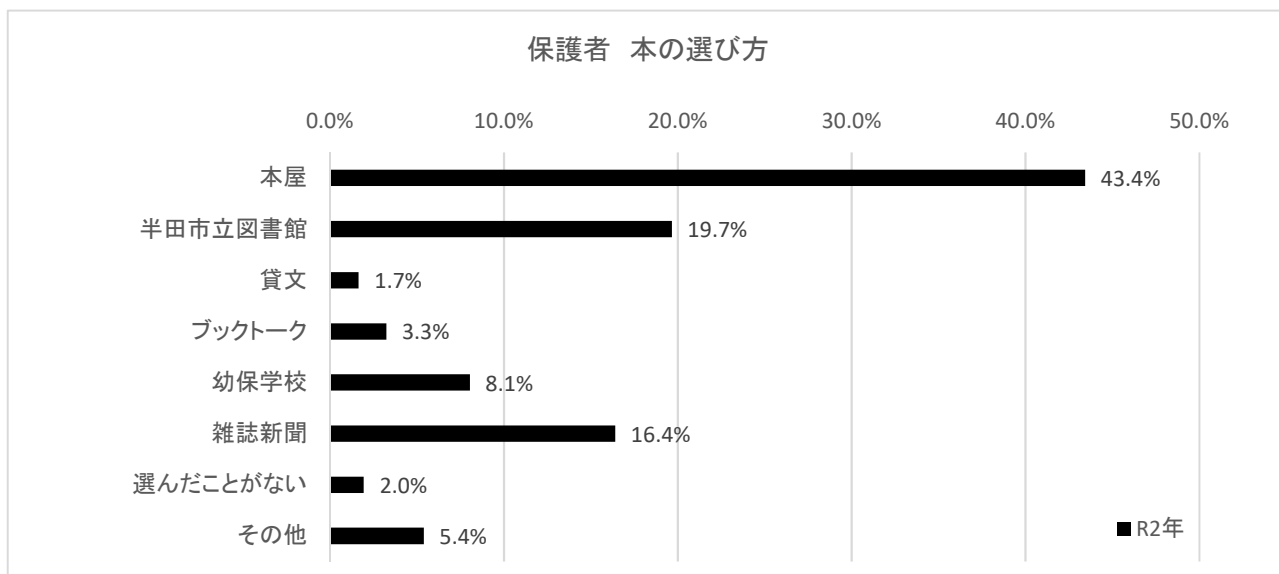
### ○読み聞かせは大切か？ (小学5年・中学2年保護者+幼保年中児保護者)



○読み聞かせをしていたか？（小学5年・中学2年保護者＋幼保年中児保護者）



○子どもの本をどのようにして選んだか？（小学5年・中学2年保護者＋幼保年中児保護者）



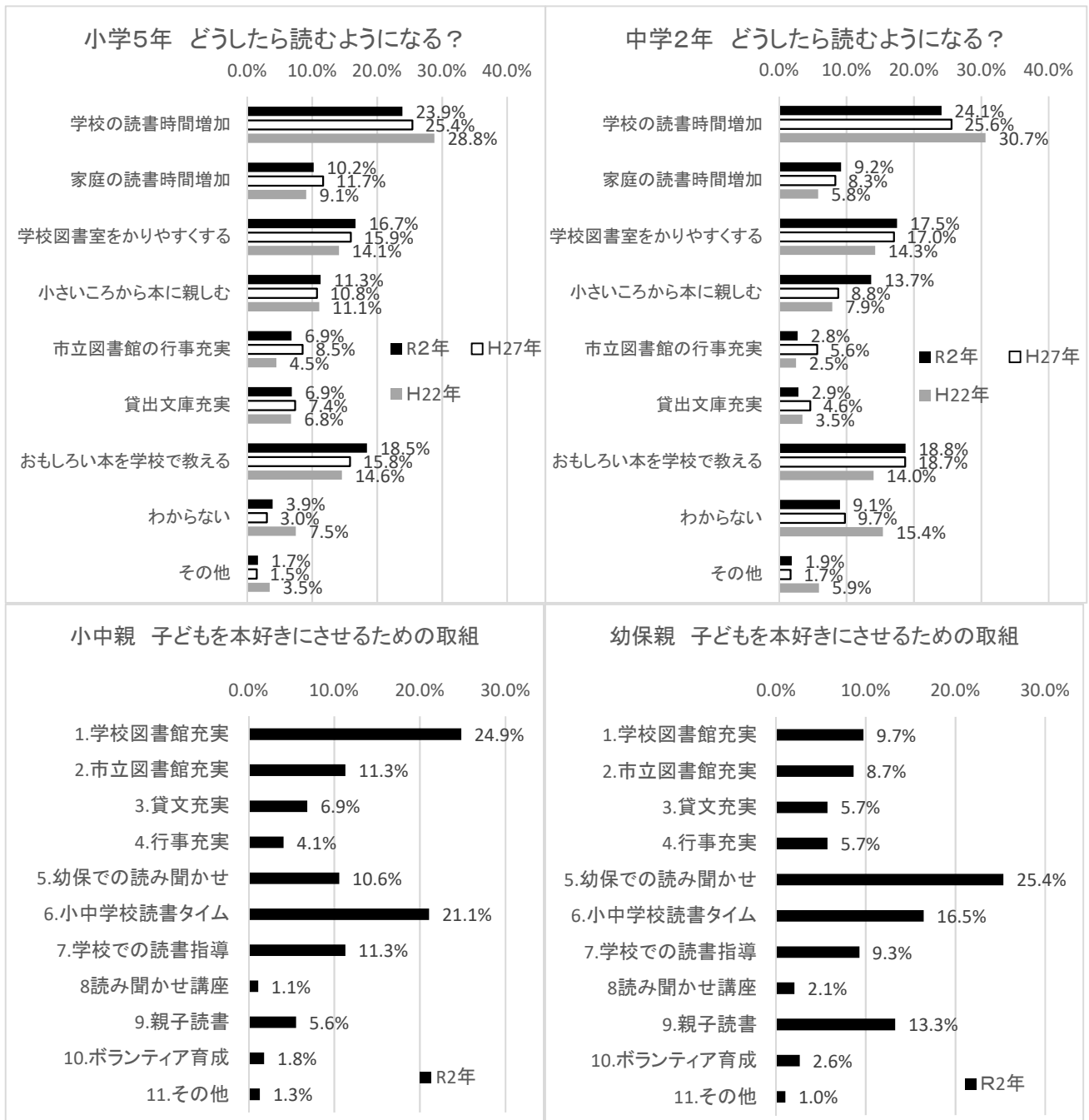
小学5年生・中学2年生及び幼稚園・保育園年中児の保護者へ読み聞かせについて尋ねたところ、「読み聞かせが大切」と答えた方は92%ですが、実際に読み聞かせをしている保護者は66.8%でした。

また、保護者は読みたい本を本屋で購入する割合が一番多いことが分かりました。



○どうしたら本を読むようになるか？

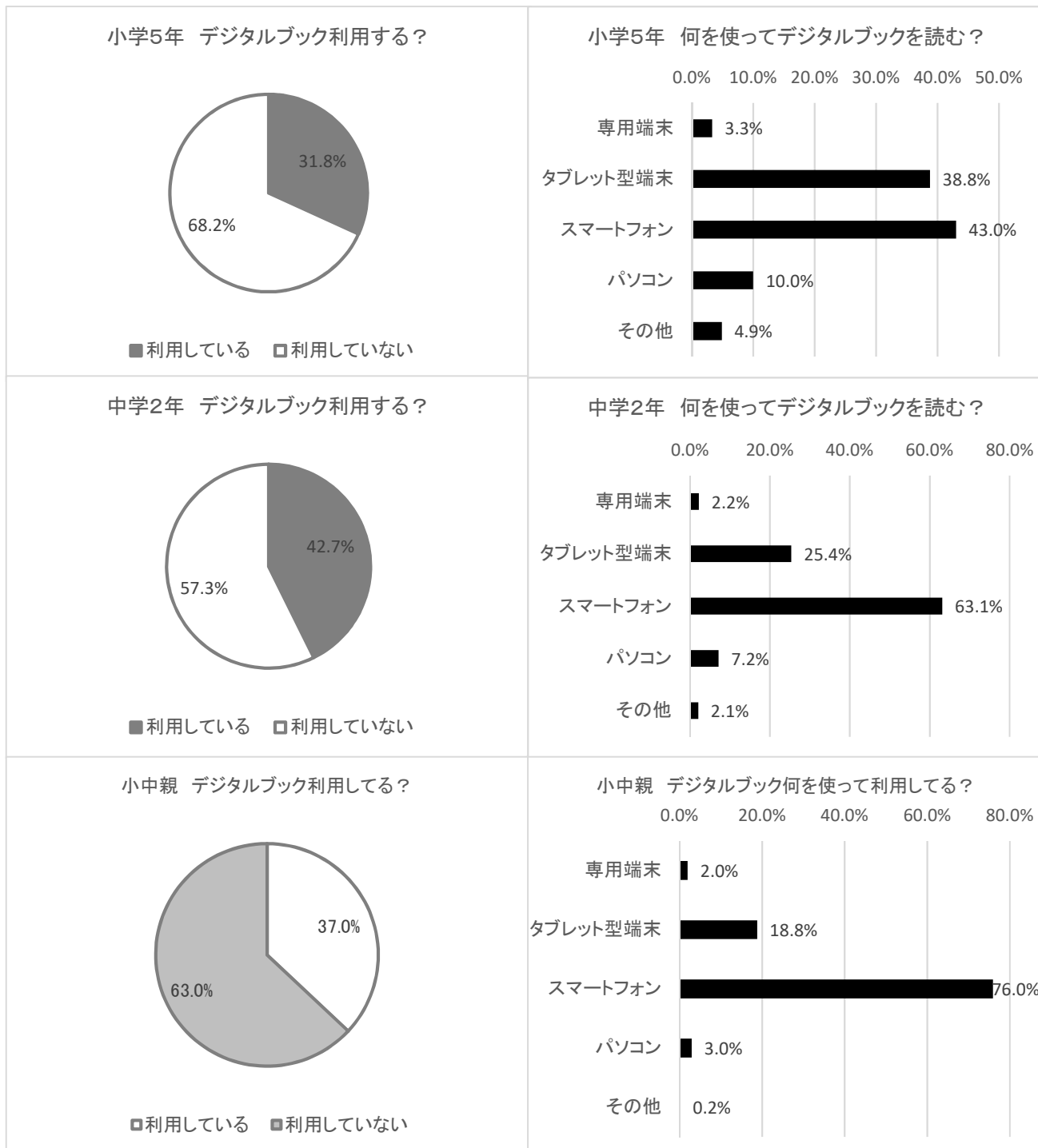
○子どもを本好きにさせるための取組【新規】



小学5年生・中学2年生へ「どうしたらみんなが本を読むようになるか」と、小中学生及び幼稚園・保育園等の保護者へ「子どもを本好きにさせるための取組」を尋ねました。子どもでは「学校での読書時間増加」と「学校などで面白い本や役に立つ本を教えてくれること」「学校図書室をかりやすくする」を選択した人が多く、大人でも「学校図書館充実」や「小中学校読書タイム」、「幼稚園・保育園での読み聞かせ」など、子どもが多くの時間を過ごす学校等での取組が必要と感じている人が多いことがわかりました。

また、その他回答として、たくさん本を読んだ子をほめる取組、子どもが子どもに本を読んであげるなど子ども同士で行う取組を挙げる意見がありました。

○電子書籍（デジタルブック）について【新規】



電子書籍を利用しているのは全体の約3分の1。中学生では4割強で、主にスマートフォン、タブレット端末で読んでいます。小中学生のその他には学習用タブレットが含まれています。

子ども、保護者ともに、ある程度の割合で電子書籍が利用されていることがわかります。

## 【まとめ】

これまで第1次計画に基づき、様々な取組を行ってきましたが、今回の結果を見ると、「読書が好き」の割合は減少し、不読率は増加しました。アンケート実施が、コロナ禍の学校長期休業後であったことが影響しているかもしれませんが、着実に成果を上げてきたところに水を差す結果となってしまいました。

子どもの意識として、読書が好きな子の読書をするきっかけは、「学校図書室を使うようになった」「学校で読書時間がある」との回答が多いことがわかりました。学校図書室や学校での読書タイムなど、身近なところで本に触れることが読書推進の鍵となります。また、「学校の朝読の時間が良い機会となっている」と答えた子どもが約9割いることから、朝読を今後も継続して実施していくことが重要です。さらに、学校図書館を利用しやすくすることや学校で面白い本を教えてもらうことが子どもたちにとって本を読むきっかけとなるようです。これら学校での読書に関する取組については、今以上に学校と市立図書館、その他関連施設との連携を強化することが必要です。

一方、大人の意識は、子どもを本好きにさせる取組として、学校図書館充実や小中学校読書タイム、幼稚園・保育園での読み聞かせなど、子どもたちが多くの時間を過ごす学校等での取組が必要と感じている人が多いことがわかりました。これら学校等での取組を進めるとともに、家庭での読書（「家読」）の啓発も進め、子どもたちが日常的に本に触れる機会を増やしていくことが必要です。また、子どもの本は書店で選び、買い与える保護者の割合も多く、図書館での貸出点数も減少していることから、図書館の利用についても啓発していく必要があります。

なお、子ども・保護者ともに、ある程度の割合で電子書籍を利用していることから、課外活動や塾通いで読書に時間が割けない小中学生や、仕事・子育てなどに忙しい保護者が時間や場所にとらわれずに読書を楽しめるよう、非来館型のサービスとしてスマートフォン等で読める電子書籍の貸出を行ってまいります。



新美南吉読書感想画コンクール 受賞作の展示

## 第2章 計画の基本的な考え方

### 1. 計画の基本方針

この計画では、より幼い頃から子どもと本を結びつけることで、子どもたちが豊かな想像力を身に付け、人生を健やかに、かつ、より深く生きていくための力を身に付けられるよう、3つの基本方針に基づいて、子どもの読書活動に関する施策を推進していきます。

#### 3つの基本方針

- 基本方針1 子どもの発達段階に応じた読書支援をします
- 基本方針2 子どもの読書環境の整備・充実をはかります
- 基本方針3 読書活動への理解、関心を高めるための啓発をします

#### 基本方針1 子どもの発達段階に応じた読書支援をします

子どもが積極的に読書する意欲を高め、生涯にわたって本に親しむ習慣を身に付けるためには、読書の楽しさを知るきっかけをもつことが大切です。

より幼い頃から本に親しむことが読書を習慣づける大切な基盤であることから、「赤ちゃん絵本の出会い事業」をはじめ、子どもの年齢に応じた支援を充実します。

#### 基本方針2 子どもの読書環境の整備・充実をはかります

子どもがたくさんの本に触れ、読書の幅を広げ、読書体験を深めるためには、身近な読書環境を整えることが大切です。

子どもがいつでもどこでも読書できるよう、市立図書館、学校、保育園・幼稚園・こども園、児童センター、公民館など、子どもの身近な施設において、図書資料や設備を充実します。

#### 基本方針3 読書活動への理解、関心を高めるための啓発をします

情報化社会の進展により、本以外にも興味や関心を引くものが多い中、読書への関心を高めるためには、子どもを取り巻く様々な方向から読書の楽しさ、大切さを伝えていくことが重要です。

子どもの読書活動に関わる職員やボランティアが密接な連携を図り、相互に協力し、読書活動を支援していきます。また、子どもの読書活動を支える人々の育成を行います。

また、この3つの基本方針によって、引き続き

- 読書の好きな子どもを増やすこと
- 子どもの不読率（1か月に1冊も本を読まない子どもの割合）を減らすこと

を目標とし、取り組んでいきます。

目標を達成するための具体的な取組については、第3章に記します。

《数値目標》

目 標	平成 22 年度 実績値	平成 27 年度 実績値	令和 2 年度 現状値	令和 7 年度 目標値
読書の好きな子どもを増やします ※アンケート参考値より	小学生 72.1% 中学生 67.2%	小学生 84.1% 中学生 72.1%	小学生 80.4% 中学生 69.7%	小学生 85.0% 中学生 73.0%
不読率（1か月に1冊も本を読まない子どもの割合）を減らします ※アンケート参考値より	小学生 10.3% 中学生 16.9%	小学生 7.4% 中学生 11.4%	小学生 10.3% 中学生 16.9%	小学生 7.2% 中学生 11.0%

第2次半田市子ども読書活動推進計画とSDGs

SDGs (Sustainable Development Goals) は、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざし、平成 27 年 (2015 年) の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことであり、令和 12 年 (2030 年) までを期限とする世界共通の目標です。持続可能な世界を実現するために 17 のゴールと 169 のターゲットから構成され、経済・社会・環境を包含する統合的な取組を示しています。

国では、「SDGs 実施指針改定版」(令和元年 (2019 年) 12 月 20 日) において、「現在、日本国内の地域においては、人口減少、地域経済の縮小等の課題を抱えており、地方自治体における SDGs 達成へ向けた取り組みは、まさにこうした地域課題の解決に資するものであり、SDGs を原動力とした地方創生を推進することが期待されている」とされています。

そこで、本計画とSDGsの目標を関連付け、SDGsの推進を図ります。

SDGs ロゴと 17 の各目標に対応するゴール

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



本計画に関連するゴール

**4** 質の高い教育をみんなに



**17** パートナーシップで目標を達成しよう



## 2. 計画の体系

(計画)

(基本方針)

(具体的な取組)

# 第2次半田市子ども読書活動推進計画

1. 子どもの発達段階に応じた読書支援をします。

- ①乳幼児期における取組
- ・赤ちゃんと絵本の出会い事業（保健センター・図書館）
  - ・乳幼児向けおすすめ本リストの配布（図書館）
  - ・保護者向け講座の実施（図書館）
  - ・幼稚園、保育園、こども園での読書支援（幼稚園・保育園・こども園・図書館）
  - ・児童センター（館）での読書支援（子育て支援課・図書館）
  - ・市立図書館での読書支援（図書館）

- ②就学期における取組
- ・学校における読書活動の推進（小中学校）
  - ・学校等への読書支援（図書館）
  - ・「家読」の啓発（図書館）
  - ・読書通帳の配布（小学校・図書館）
  - ・小学1年生への貸出券作成（図書館）
  - ・読書案内の作成・配布（図書館）
  - ・子ども向け行事の充実（図書館）
  - ・放課後児童クラブ等への読書支援（子育て支援課・図書館）
  - ・貸出文庫の設置（生涯学習課・図書館）
  - ・南吉童話賞、南吉読書感想画への取組（小中学校・新美南吉記念館・図書館）

2. 子どもの読書環境の整備・充実をはかります。

- ・絵本、児童書の充実（図書館）
- ・親子で利用しやすい図書館づくり（図書館）
- ・学級文庫・学校図書館の整備、利用促進（学校教育課・小中学校）
- ・司書教諭・学校図書館担当教諭の配置（学校教育課）
- ・南吉作品に親しめる環境づくり（小中学校・新美南吉記念館・図書館）
- ・中高生向け読書環境の充実（図書館）
- ・外国語児童資料の充実（図書館）
- ・電子図書の導入（図書館）
- ・貸出文庫の充実（図書館）

3. 読書活動への理解、関心を高めるための啓発をします。

- ①読書活動推進体制の整備への取組
- ・ボランティアとの協働による行事の企画、実施（図書館）
  - ・ボランティア団体との連携（図書館）
  - ・ボランティア育成講座の充実（図書館）
  - ・職員の養成研修（図書館）
  - ・市立図書館と学校図書館の連携（小中学校・図書館）
  - ・保護者向けの講座の実施（図書館）
  - ・図書館見学や職場体験の受入（図書館）

- ②読書活動に関する広報や、啓発活動強化への取組
- ・「読書の日」等における啓発（図書館）
  - ・広報の充実、SNSの活用（図書館）
  - ・図書館キャラクターの活用（図書館）



### 3. 計画の期間と対象

#### 【期間】

第2次計画は、子どもを取り巻く諸情勢の急速な変化等を考慮して、様々な見直しを短いスパンで行えるよう令和3年度から7年度までの5年間とします。

#### 【対象】

第1次計画では、この計画の対象である「子ども」を概ね18歳以下としていました。

第2次計画においては、しっかりとした支援ができる範囲を考え、「義務教育」年限である概ね15歳以下までの子どもを対象とします。

計画においては対象年限を変更しますが、16歳から18歳の子どもたちへの読書支援は今後も継続して行います。



栄養士と司書による食と絵本を組み合わせた事業  
「楽しく食育！絵本と大きなビスケット」（亀崎図書館）  
写真右：読み聞かせ後に作ったかぼちゃクッキー

## 第3章 計画を推進するための取組

第2次計画期間において、本市では、先に掲げた3つの基本方針に基づいて、子どもの読書を推進していく様々な取組を実施していきます。

### 基本方針1 子どもの発達段階に応じた読書支援をします

#### <取組の方向>

人は、本に触れ、本を読むことで、使える言葉の数を増やし、様々な知識を得、読む力や書く力を育てます。また、今まで知らなかった世界を知り、興味を深め、想像力を高めていくことができるようになります。

このことから、子どもの発達段階に応じて読書に親しめる機会を日常生活の中で継続して持つことができるよう、子どもに関わる各施設が連携・協力し、読書支援に取り組みます。

#### ①乳幼児期における取組

自分一人で本を読むことのできない乳幼児にとって、身近な家族との、楽しく安心できる読み聞かせは、読書を身近なものとし、自然な形で少年期・青年期の自主的な読書活動へとつなげていくための大切なステップです。

幼稚園・保育園は子どもたちが家族以外の人と多くの時間を過ごす場所です。家庭とは違う雰囲気の中で、多くの友達と一緒に絵本や物語の世界を楽しむことは、想像力や言葉を豊かにし、心の成長に大切なものです。

#### <具体的な取組>

取組	内 容	関係課
赤ちゃんと絵本の出会い事業	・保健センターでの3か月児健康診査の機会を活用し、ボランティアと協働で、読み聞かせの大切さを伝えるとともに、読み聞かせに役立つ「読書手帳」を配布します。また、希望する親子に対して貸出券を発行し、ファーストブックの貸出しを行います。	保健センター 図書館
乳幼児向けおすすめ本リストの配布	・乳幼児を対象とした読書案内を毎月作成し、市内の各園や児童センター、図書館来館者向けに配布するとともに、図書館ホームページにも掲載します。	図書館
保護者向け講座の実施	・乳幼児の発達段階に合わせた絵本の紹介や読み聞かせのこつなどを伝える絵本講座等を行い、保護者の家庭での読み聞かせを支援します。	図書館

<p>幼稚園・保育園・こども園での読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園・こども園の職員等による読み聞かせやおはなし会を積極的に行ないます。</li> <li>・子どもたちの関心や興味を広げられるよう、図書館からの巡回文庫、団体貸出による本を読み聞かせに活用します。</li> <li>・図書館職員が園のリクエストにより、季節やイベントに合わせた内容で出張読み聞かせを行い、子どもたちに読み聞かせの楽しさを伝えます。</li> <li>・市内の私立幼稚園・保育園への読書支援について検討を進めます。</li> </ul>	<p>幼・保・こども園 図書館</p>
<p>児童センター(館)での読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童センター(館)職員等による読み聞かせやおはなし会を積極的に行います。</li> <li>・子どもたちの関心や興味を広げられるよう、図書館からの巡回文庫、団体貸出による本を読み聞かせに活用するほか、図書館による親子向けブックトークを継続して受け入れます。</li> </ul>	<p>子育て支援課 図書館</p>
<p>市立図書館での読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアや職員による、定期的な読み聞かせ会やおはなし会を行います。</li> <li>・親子で参加できる行事を開催し、本や図書館の楽しみ方を伝えます。</li> </ul>	<p>図書館</p>

<数値目標>

	具体的な取組	令和元年度 現状値	令和7年度 目標値
<p>「あかちゃんとしょかん」での貸出券登録率の向上</p>	<p>3か月児健康診査受診者の貸出券登録率を向上させ、図書館を継続的に利用してもらうきっかけづくりとします。 (発行率=貸出券の発行枚数/全受診者数)</p>	<p>54.7%</p>	<p>60.0%</p>



あかちゃんとしょかん

## ②就学期における取組

子どもが読書に興味を持つためには、本と出会い、読書の楽しみを知る機会を数多く作ることが大切です。そのために、子どもの生活に密着した様々な施設において、読書環境を整備し、子どもの自主的な読書活動を支援する必要があります。

学校は、子どもたちが多くの時間を過ごす場所であり、学校図書館は、子どもたちが本と出会うきっかけとなる場所です。また、授業の中で様々な文章を読んだり、本を使っていろいろなことを調べたりするほか、朝の読書タイムに代表される全校一斉の読書活動は、子どもが本と結びつく大切な時間となります。司書教諭や学校図書館担当教諭を中心に、全教職員が子どもの読書活動の意義を理解し、読書活動の推進に関わっていくことが不可欠です。

また、学校以外の場所として、図書館や、放課後児童クラブ、地域の貸出文庫などでも、子どもたちへの読書支援が必要です。

### <具体的な取組>

取 組	内 容	関係課
<b>学校における 読書活動の 推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書習慣が定着するよう、「朝読」の継続実施、学校における「読書週間」の設定など、日常的な読書活動を進めます。</li> <li>・教員、職員、PTA、ボランティアなどによる児童・生徒への読み聞かせ・ブックトークなど、本に親しむ機会を積極的に提供します。</li> <li>・小学校高学年が低学年の子どもに読み聞かせを行う「ペア読書」、図書委員等の子どもたちが企画してみんなと一緒に 行う「としょかんまつり」、お気に入りの本を紹介し合う「ビブリオバトル」など、子ども同士で読書活動を行う機会をつくれます。</li> <li>・学校だよりや学校公開日などを通じて、家庭における読書（＝「家読（うちどく）」）の大切さを保護者に伝えていきます。</li> <li>・児童・生徒が読書を身近に感じることができるよう、積極的に読書週間をPRする事業や、多読児童・生徒への表彰など、学校図書館を中心にした読書関連行事に積極的に取り組みます。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">小中学校</p>

<p>学校等への読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(学校ブックトーク) 学校のリクエストにより、市立図書館司書が授業内容やイベントに見合った内容で訪問ブックトークを行い、子どもたちに読書の楽しさを伝えます。</li> <li>・(調べ学習お届け便) 学校のリクエストにより、授業内容やイベントに合った内容の本を市立図書館が選び、学校に届けます。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>「家読」の啓発</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開日などで、保護者を対象に、読書の楽しさ、意義や大切さを伝え、家庭で子どもと読書を楽しむ「家読」についての啓発を行います。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>読書通帳の配布</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書を習慣づける取組として、読書通帳（読書した本を記録する冊子）を作成し、市内の全小学生に配付します。</li> </ul>	<p>小学校 図書館</p>
<p>小学1年生への貸出券作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へ来館するきっかけづくりとして、希望する小学1年生に対し、学校を通じて貸出券の発行・配布を行います。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>読書案内の作成・配布</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生から中高生までを対象に、年齢別のお薦め本や新しい本の紹介、読書の情報を盛り込んだ読書案内を作成・配布します。</li> <li>・夏休みなど学校の長期休業前には、行事の案内やお薦め本等を掲載したチラシを作成し、図書館内で掲示・ホームページへ掲載するほか、学校に配布します。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>子ども向け行事の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ会をはじめとした子ども向け行事を充実させ、子どもが読書を楽しめる機会の拡充に努めます（新規行事の企画、定例行事の拡充など）。</li> <li>・行事の案内方法を工夫し、図書館利用に不慣れな保護者や子どもにも参加してもらえるよう働きかけます。</li> <li>・読書を習慣づける取組として、市立図書館では希望する利用者に対して読書通帳を配布します。記帳完了でスタンプを押印することで子どもたちに達成感を与え、さらなる読書意欲を高めます。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>放課後児童クラブ等への読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の長期休業中でも読書環境が保てるよう、夏休み期間に放課後児童クラブを対象とした簡易児童図書文庫を設置し、継続的な読書活動を呼びかけます。</li> </ul>	<p>子育て支援課 図書館</p>
<p>貸出文庫の設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立図書館から離れた地域に住む子どもたちが読書の機会を得られるよう、貸出文庫を設置します。</li> </ul>	<p>生涯学習課 図書館</p>

<p>南吉童話賞・南吉読書感想画への取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書によって培われる想像力を、自分でお話を作る楽しみに発展させるきっかけの一つとして、新美南吉記念館が主催する新美南吉童話賞への応募を働きかけます。</li> <li>・読書感想画は、読書の感動を絵で表現するものです。南吉作品に親しむきっかけとして、新美南吉読書感想画コンクールへの応募を働きかけます。</li> </ul>	<p>小中学校 新美南吉記念館 図書館</p>
--------------------------	--	---------------------------------

### <数値目標>

	具体的な取組	平成 27 年度 実績値	令和元年度 現状値	令和 7 年度 目標値
ブックトークの促進	各学校等の要望に応じて行うブックトークの実施回数の増加をはかります。(訪問学級数/年)	202 学級	173 学級	200 学級
子ども向け行事の充実	本に興味を持つきっかけとして、図書館で行う行事の充実をはかります。(子ども向け行事の参加者数)	8,337 名	7,376 名	8,000 名

## 基本方針 2 子どもの読書環境の整備・充実をはかります

### <取組の方向>

子どもが、どんな時でも、どんな場所でも、読みたいと思った時に読書に親しめることが、読書の習慣づけにはとても大切です。

まわりの大人たちは、子どもが意欲的に読書活動に取り組むことができるよう、子どもの読書環境づくりに努めることが求められます。

### <具体的な取組>

取 組	内 容	関係課
絵本・児童書の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書意欲を高めるため、知的好奇心を満たす幅広い分野にわたる絵本・児童書を収集し、蔵書の充実に努めます。</li> </ul>	図書館
親子で利用しやすい図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授乳室、ベビーカー置き場、ベビーカー貸出など、乳児と一緒に安心して利用できる環境を整えます。</li> <li>・書架の配置、図書の排架などを工夫し、保護者も子どもと一緒に楽しめる環境の整備に努めます。</li> </ul>	図書館

<p>学級文庫・学校図書館の整備、利用促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館や学級文庫に豊富で多彩な蔵書を確保するよう努めます。また、図書館が届ける巡回文庫も利用し、子どもたちへの本の提供に役立てます。</li> <li>・司書教諭や学校図書館担当教諭が中心となり、学校図書館と図書館資料についての利用指導を行うとともに、児童・生徒が積極的に学校図書館を使いたいと感じられるような、図書館の整備・宣伝に努めます。</li> </ul>	<p>学校教育課 小中学校</p>
<p>司書教諭・学校図書館担当教諭の配置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館及び図書館資料についての利用指導を行い、児童・生徒が積極的に学校図書館を使いたいと感じられる環境を整備するため、引き続き、司書教諭や学校図書館担当教諭を各学校に配置します。</li> </ul>	<p>学校教育課</p>
<p>南吉作品に親しめる環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半田出身の童話作家・新美南吉の作品により親しみ、郷土への愛着を深められるよう、常に南吉作品に触れられる環境づくりをおこないます。</li> <li>・南吉記念館では南吉に関する出前授業を、図書館では訪問ブックトークを積極的にを行い、南吉作品に触れる機会を増やします。</li> <li>・授業で「新美南吉童話 集団読書テキスト」や副読本「南吉のふるさと」を活用します。</li> </ul>	<p>小中学校 新美南吉記念館 図書館</p>
<p>中高生向け読書環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館離れ・活字離れが心配される中高生向けに、手にとりやすく読みやすいライトノベルをあつめた本のコーナー（ティーンズコーナー）の充実を図ります。</li> <li>・SNS等インターネットを使って中高生に直接本の情報を伝える方法を研究します。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>外国語児童資料の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母国語が日本語でない児童・生徒にとって、言語が読書の壁とならないよう、また、将来ある子どもたちが国際的な視野を広げるきっかけとなるよう、外国語資料の収集に努めます。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>電子図書の導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館しなくても読書ができる電子書籍の導入に向けて、環境を整えます。</li> </ul>	<p>図書館</p>
<p>貸出文庫の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童図書の充実を図るとともに、地域によって受けられるサービスに偏りがでないよう、バランスのとれた配本となるよう努めます。</li> </ul>	<p>図書館</p>

## <数値目標>

	具体的な取組	平成22年度 実績値	平成27年度 実績値	令和2年度 現状値	令和7年度 目標値
学校図書館 における児 童図書 <small>の充 実</small>	各学校図書館に配置する児童 図書の数が減らないよう、留 意して配本・除籍を行います。 (市内13小学校・5中学校の 平均蔵書数、各「学校経営案」 より)	小学校 11,818冊 中学校 15,821冊	小学校 12,111冊 中学校 16,805冊	小学校 12,370冊 中学校 16,298冊	小学校 12,500冊 中学校 16,500冊
児童図書の 充実	児童図書の数が減らないよ う、留意して配本・除籍を行 います。 (図書館・巡回文庫・貸出文 庫に設置の児童書所蔵冊数)	130,130冊	130,829冊	125,697冊	128,000冊

## 基本方針3 読書活動への理解、関心を高めるための啓発をします

### <取組の方向>

本を手に取り、読み進めていくのは子ども本人ですが、つねに本に手が届くよう配慮し、環境を整えていくのは、周りにいる大人の務めです。子ども読書活動の推進には、その意義や役割を家庭、学校、関連施設等に周知し、十分に理解してもらうことがとても大切です。

### ①読書活動推進体制の整備への取組

多くの子どもたちに本を身近に感じてもらえるような環境づくりを進めるためには、周りで協力してくれる大人を増やし、巻き込み、大きな読書環境の輪で子どもたちを包み込み、慈しんでいくことが必要です。子ども読書活動推進に向けた様々な施策や事業も、各施設が単独で行うだけでは高い効果は期待できません。家庭や学校、関連施設、ボランティア団体とも連携・協力し、市全体で取り組むことが、大きく読書推進を図る力となっていきます。

特に、読み聞かせやストーリーテリングなどを行うボランティア団体は、図書館の大切なパートナーであり、ともに読書推進活動を進めていきます。



## ＜具体的な取組＞

取 組	内 容	関係課
ボランティアとの協働による行事の企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア団体との協働により、行事を企画・実施します。</li> <li>また、既に実施している行事については、内容の充実や広報活動の強化に努めます。</li> <li>・ボランティア団体から行事などを提案しやすい雰囲気づくりに努めます。</li> </ul>	図書館
ボランティア団体間連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア団体同士の情報交換の場を設け、連携体制の構築を図ります。</li> </ul>	図書館
ボランティア育成講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども読書活動の重要な担い手となる、読み聞かせやストーリーテリングを行うボランティア育成の強化を図るため、講座等を充実させます。</li> <li>・各種講座や研修の内容等を職員やボランティア間で共有し、ともにスキルアップできる体制の整備を図ります。</li> </ul>	図書館
職員の養成研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の専門的な研修への参加や職場内での研修の実施などにより、児童サービスに精通した職員を増やします。</li> </ul>	図書館
市立図書館と学校図書館の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館に関わる職員と市立図書館職員の合同研修を行うとともに、各学校の運営状況などについての情報交換会を設定、運営します。</li> </ul>	小中学校 図書館
保護者向けの講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本講座や児童文学講座など、保護者を含め子どもの本に興味を持つ人を対象にした講習会等を実施し、子どもの読書活動の啓発に努めます。</li> </ul>	図書館
図書館見学や職場体験の受入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を知ってもらい、本を身近に感じてもらえるよう小学生を対象に図書館見学の受け入れや子ども司書体験などの行事を行います。</li> <li>・本への関心を高めるため、幼稚園や保育園、こども園等へ図書館見学を積極的にPRし、見学を受入れます。</li> <li>・図書館や読書に興味を持ってもらえるよう、夏季休業などに行われる中学生の体験学習を積極的に受け入れます。</li> </ul>	小中学校 幼・保 こども園 図書館

## ②読書活動に関する広報や、啓発活動強化への取組

子どもの読書環境をサポートする人をより多く、また、より良い方向に巻き込むためには、広報が大変重要です。より効果的な広報のあり方、発信について研究を進めます。

＜具体的な取組＞

取 組	内 容	関係課
「読書の日」等における啓発	・「子ども読書の日」や「読書週間」に、子どもが参加できるイベントを実施し、読書への関心や理解を深めるとともに、子どもの読書活動について広く啓発・周知します。	図書館
広報の充実・SNSの活用	・市の広報誌やホームページ、SNSなど各種媒体を活用し、図書館行事や、刊行物の広報を行います。また、図書館だけでなく、貸出文庫、児童センター、子育て支援センターなどの活動についても、ホームページ、SNSなどで広報、周知を図れる体制づくりを行います。 ・SNSについては、読書離れ・図書館離れが多い中高生や若い保護者等に向けての活用方法などの研究を進め、実践していきます。	図書館
図書館キャラクターの活用	・半田出身の絵本作家・間瀬なおかた氏が生み出した図書館キャラクター「ブックくん」「しおりちゃん」のイラストを広報に活用し、親しみやすい図書館をPRします。	図書館

＜数値目標＞

	具体的な取組み	令和2年度 現状値	令和7年度 目標値
児童向けの行事に関わるボランティアの養成	・子ども読書活動の重要な担い手となるボランティアの養成講座等を開催し、図書館ボランティアの登録人数を増やします。	123名	130名



ナイトライブラリー

# 資料編

アンケート調査結果 .....資料① P 26～54

子どもの読書活動の推進に関する法律 .....資料② P 55～56

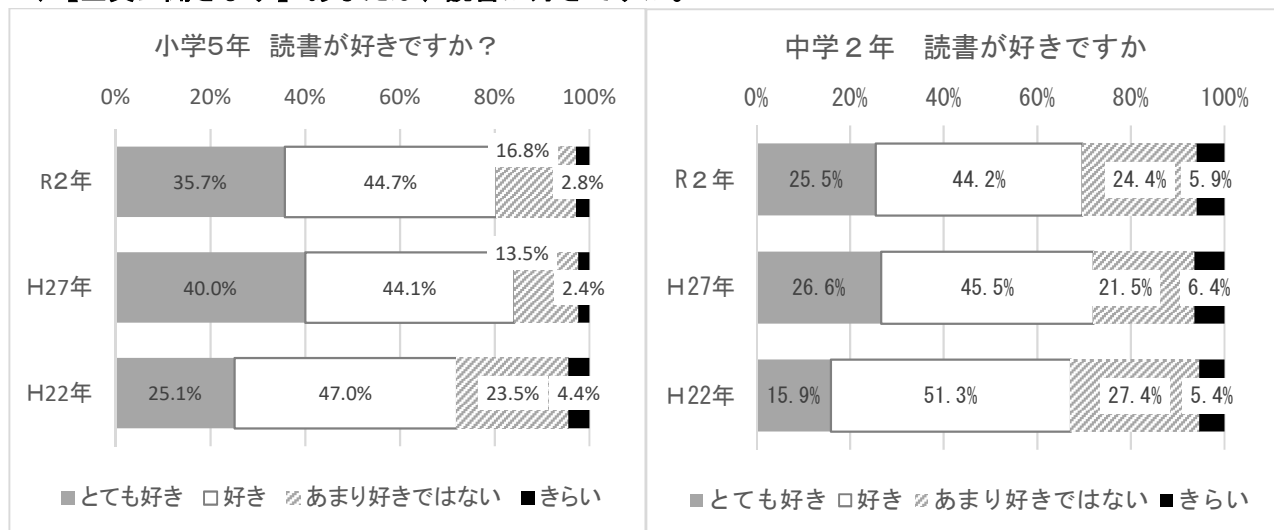


半田市立図書館建設 30 年記念キャラクター  
「ブックくん」と「しおりちゃん」  
半田市出身の絵本作家 間瀬なおかた氏によるデザイン

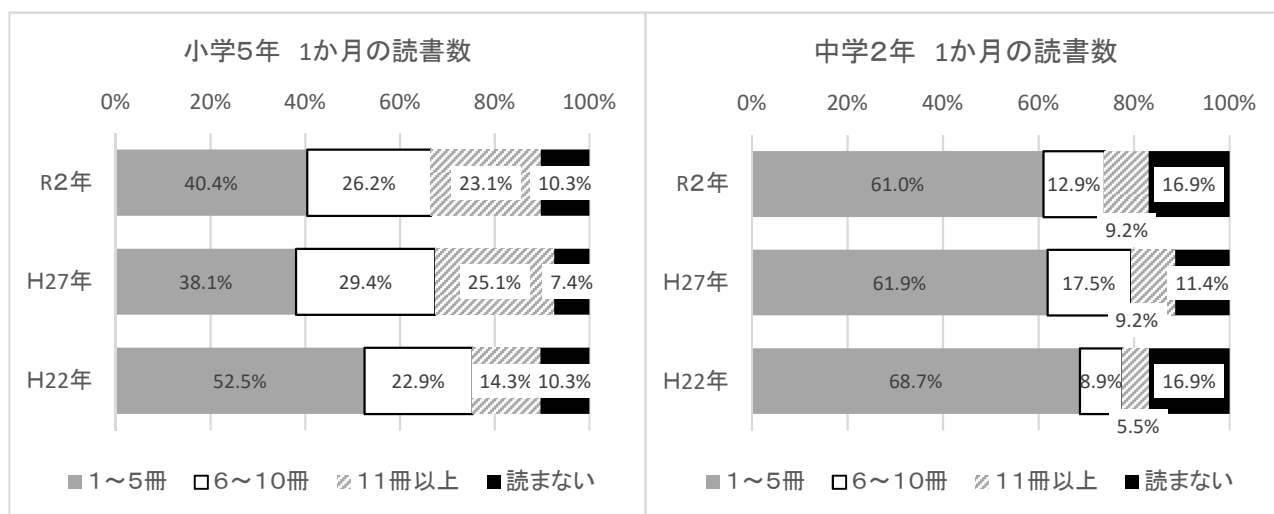
令和2年度 読書に関するアンケート調査 集計結果

(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

1) 【全員に聞きます】あなたは、読書が好きですか。

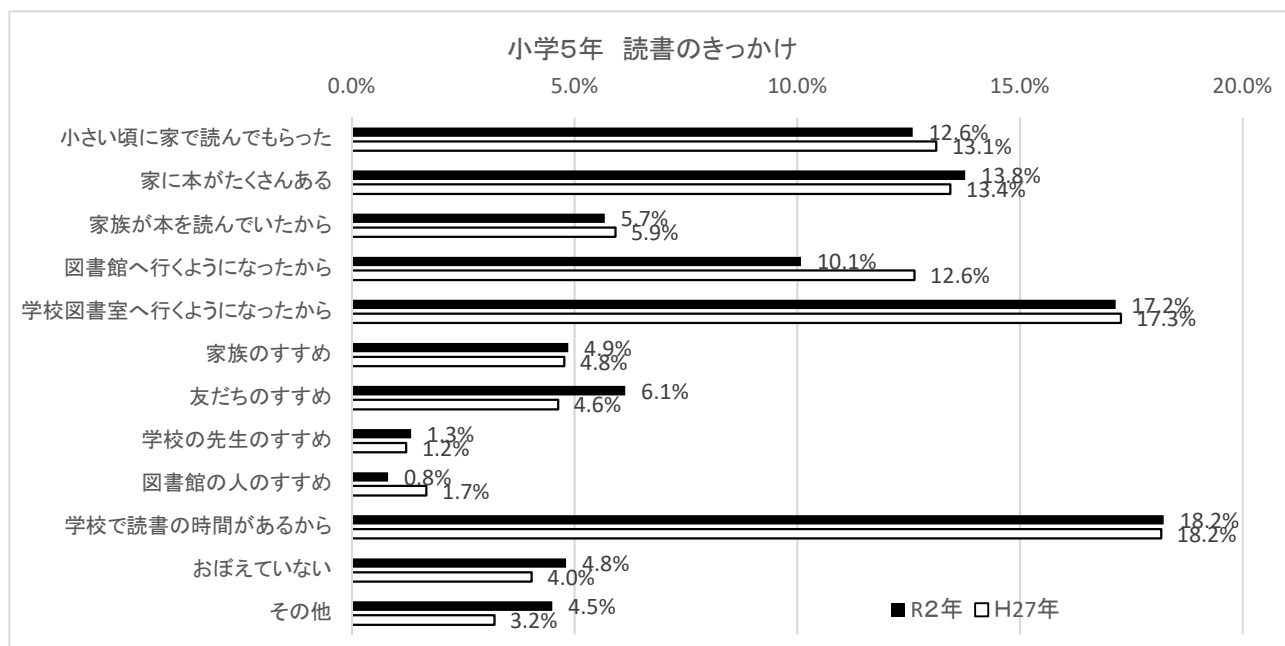


2) 【全員に聞きます】1か月にマンガや雑誌でない本を何冊くらい読みますか。

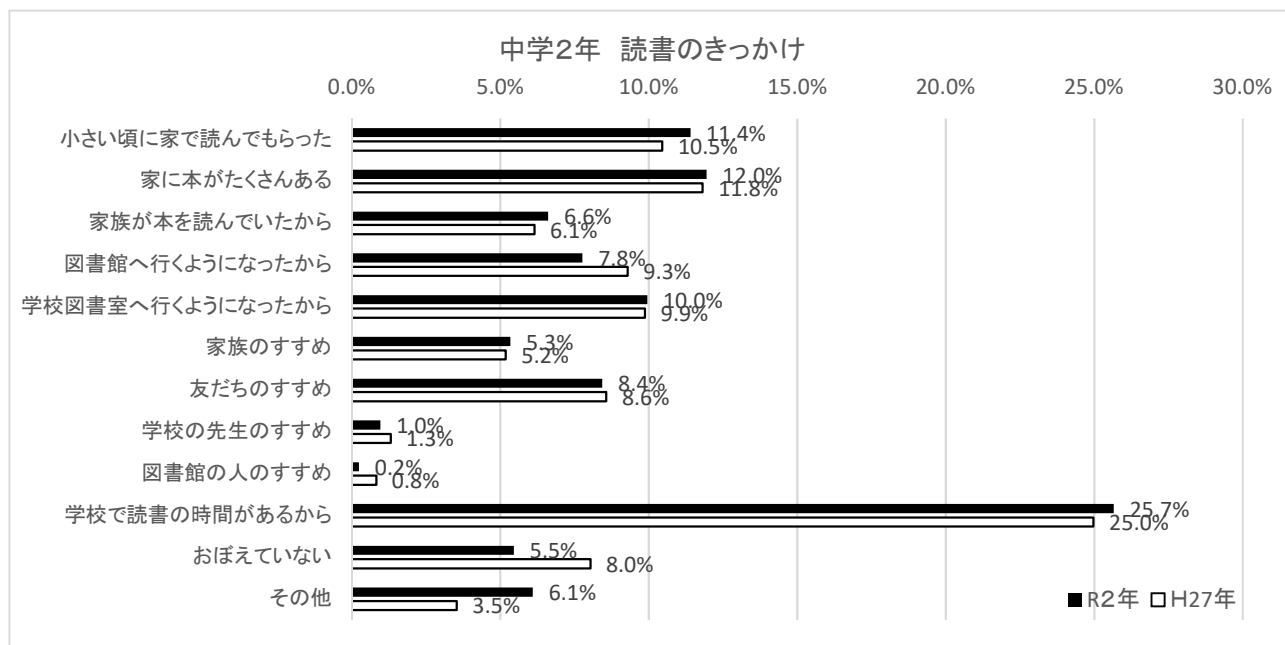


(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

3) 【2)で1~5冊、6~10冊、11冊以上と答えた人】あなたが読書をするようになったきっかけは何ですか。当てはまる回答すべてに○をつけてください。



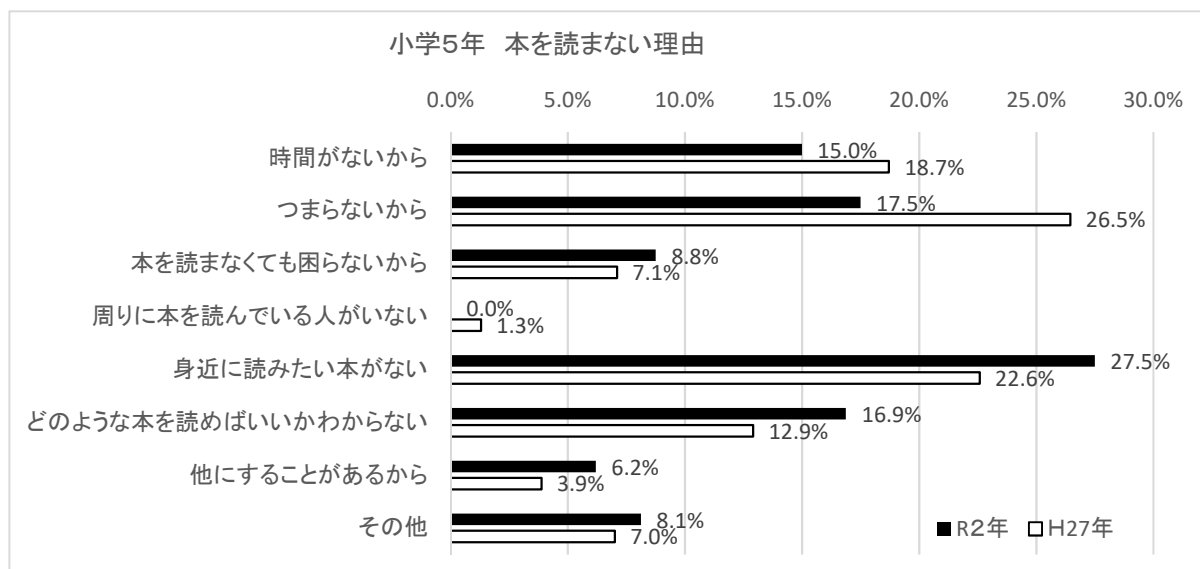
その他：家族のすすめ／保育園にあったから／本の内容が面白かったから／暇だから



その他：アニメの原作本を読みたくなった／暇だったから

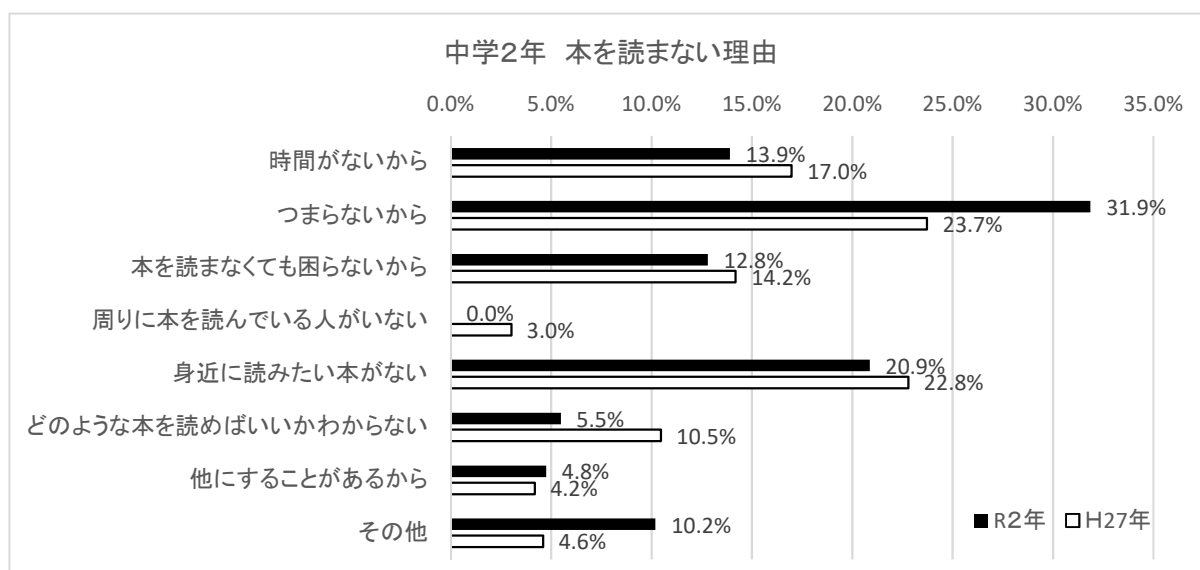
4) 【2)で読まないと答えた人に聞きます】本を読まない理由はなんですか。

当てはまる回答すべてに○をつけてください。



その他：漫画が好きだから／字が苦手

※R2「周りに本を読んでいる人がいない」の設問無し

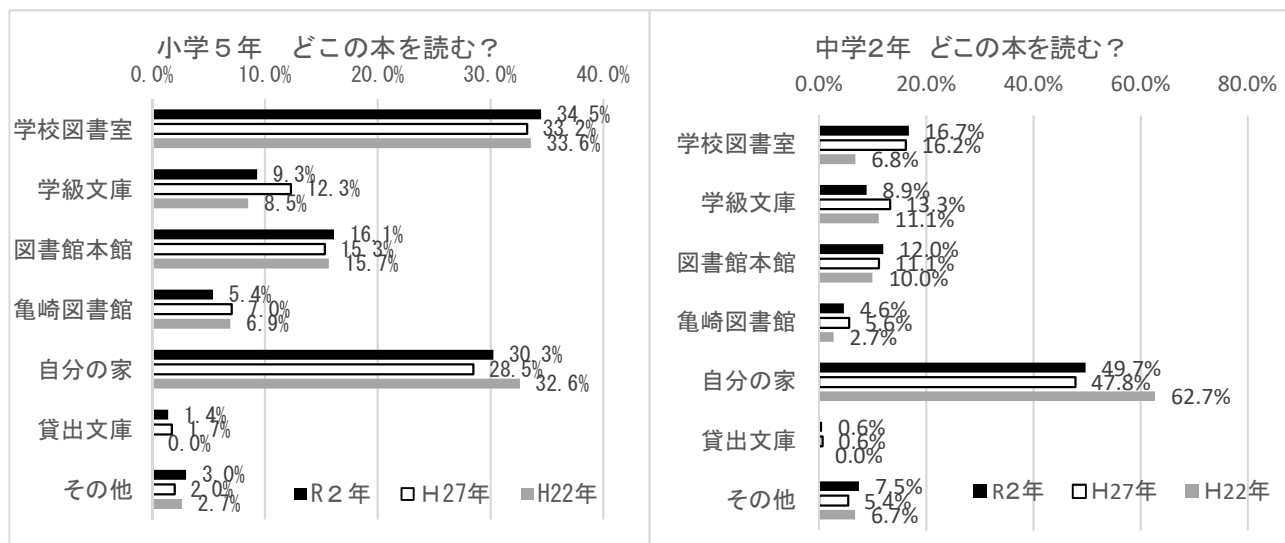


その他：文字が多い

※R2「周りに本を読んでいる人がいない」の設問無し

5) 【全員に聞きます】あなたは、どこの本を読みますか。

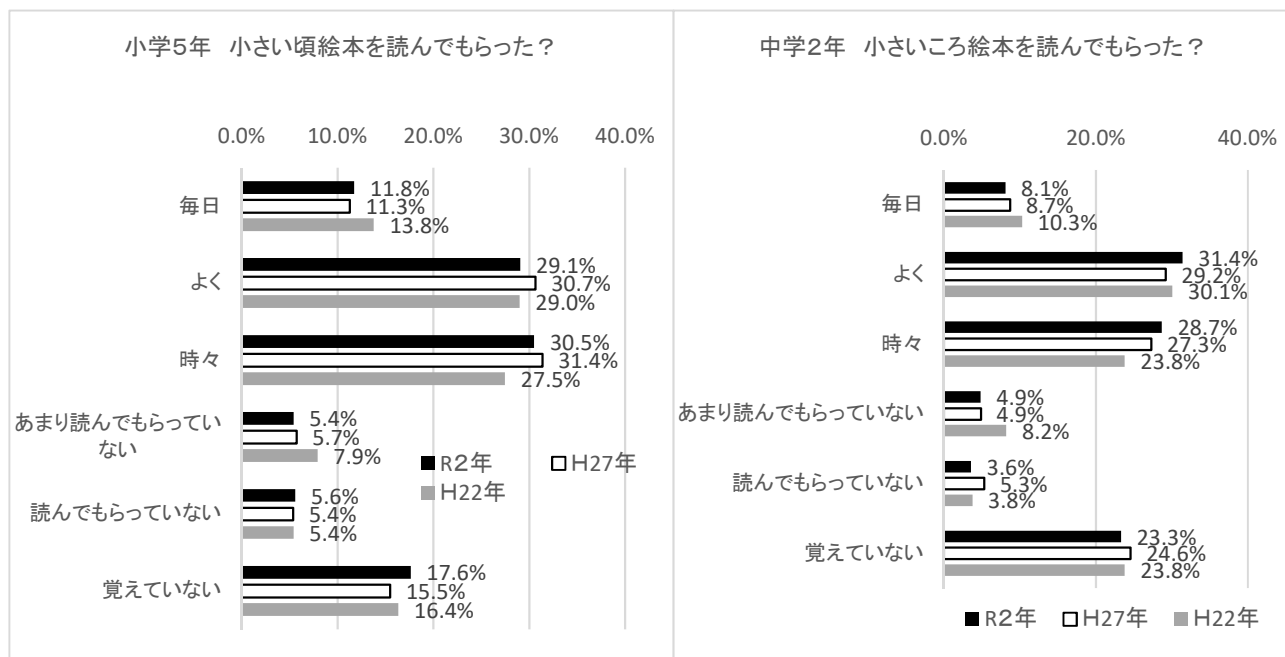
当てはまる回答すべてに○をつけてください。



その他：(小学5年) 武豊町立図書館/本屋で買ったもの/友達に借りた本

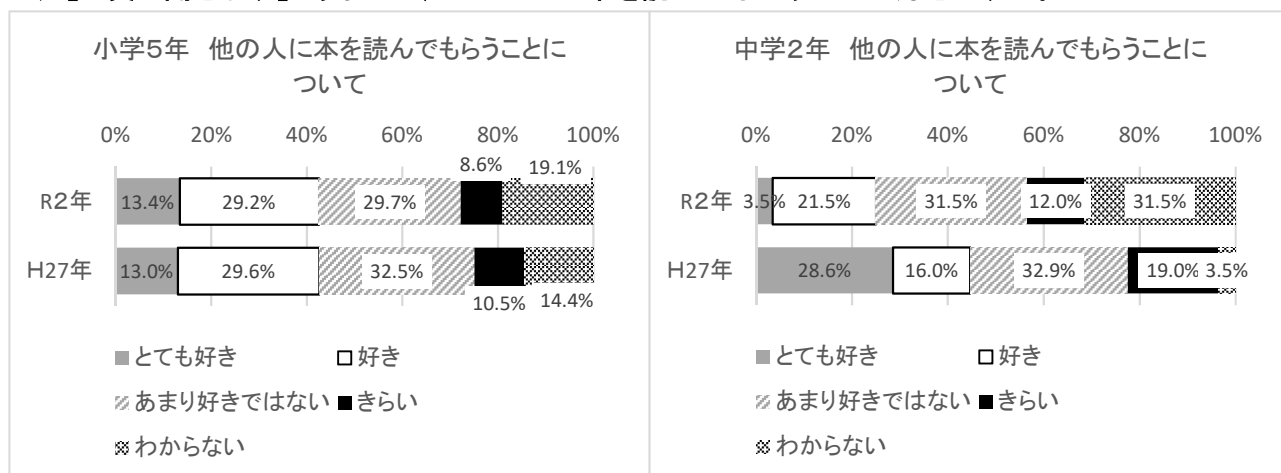
(中学2年) 書店で買った本/友達に借りた本

6) 【全員に聞きます】あなたは、小学校に入る前(幼稚園や保育園のころ)家の人に絵本などをよんでもらいましたか。

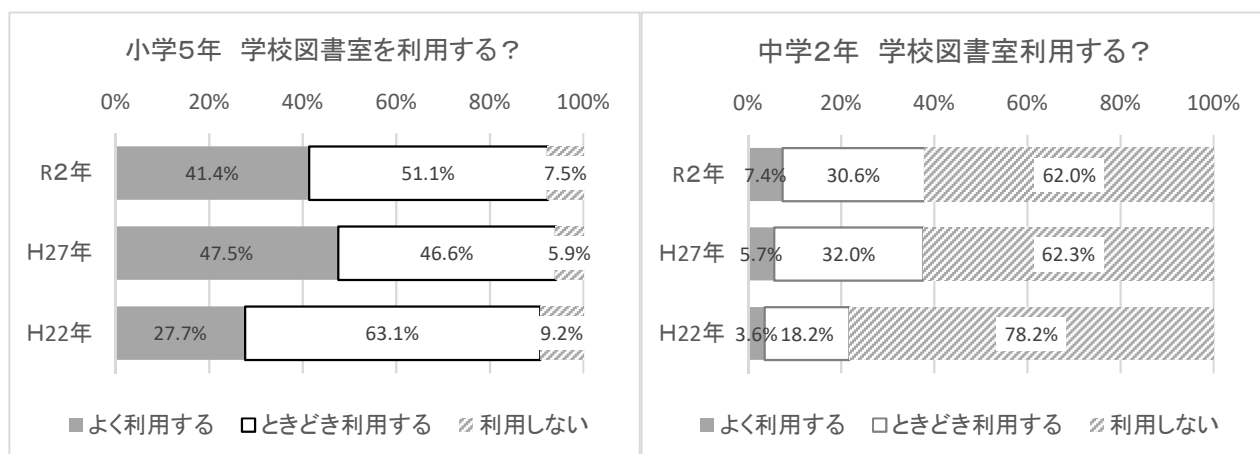


(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

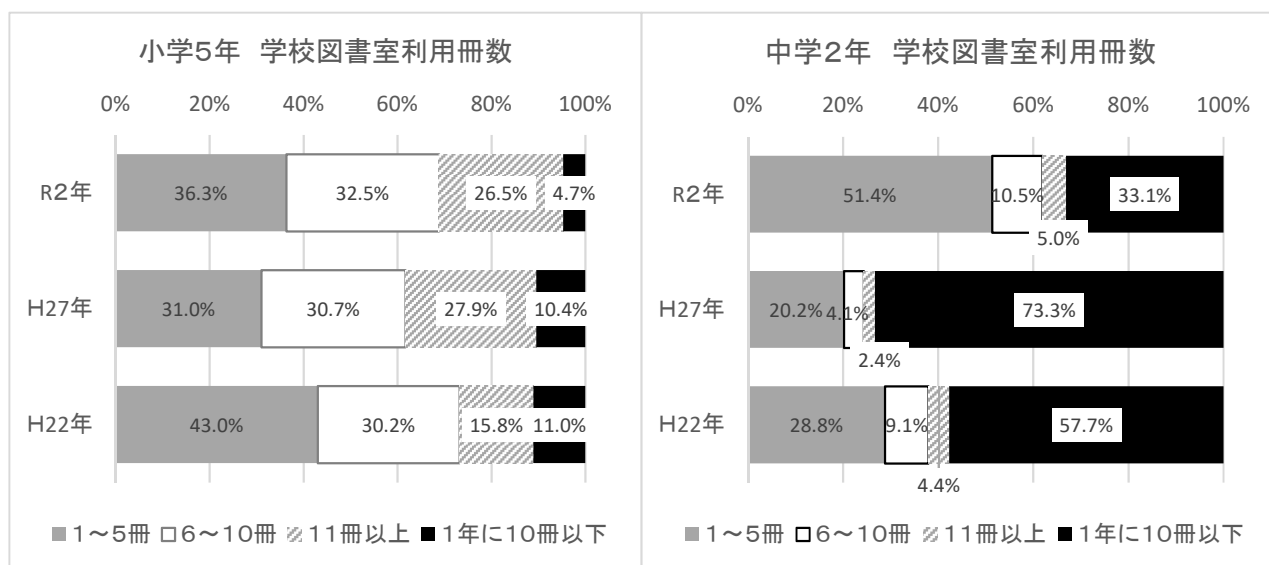
7) 【全員に聞きます】あなたは、ほかの人に本を読んでもらうことが好きですか。



8) 【全員に聞きます】あなたは授業以外で学校の図書室を利用しますか。



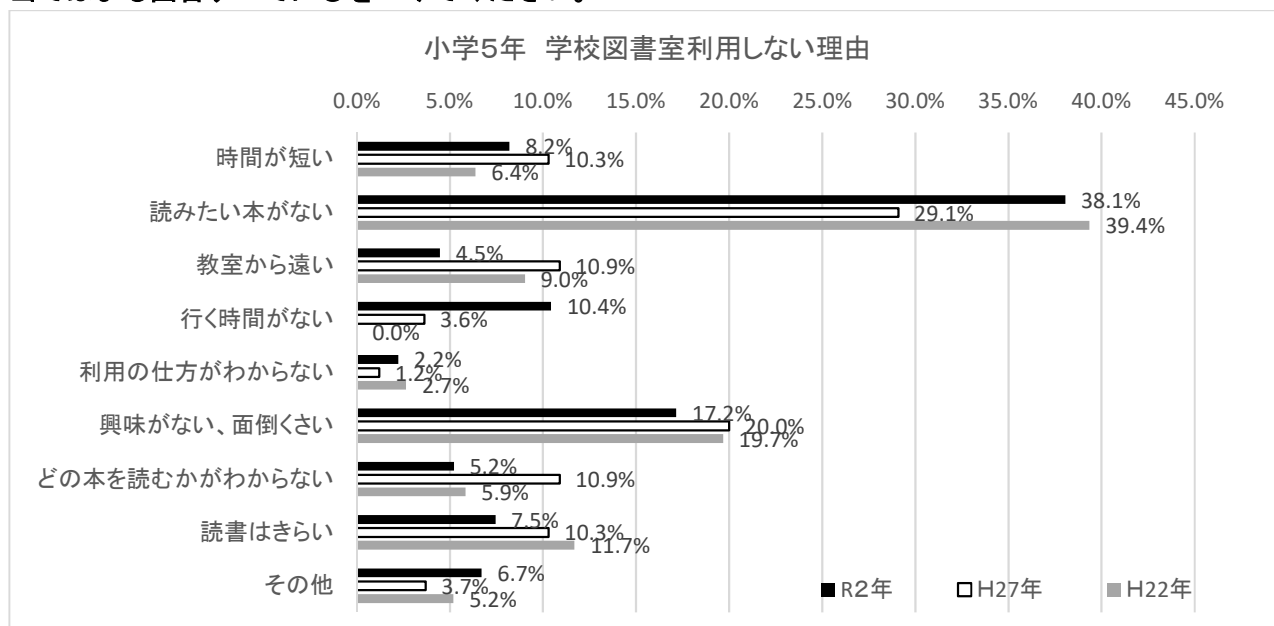
9) 【利用する人に聞きます】何冊くらいの本を借りますか。





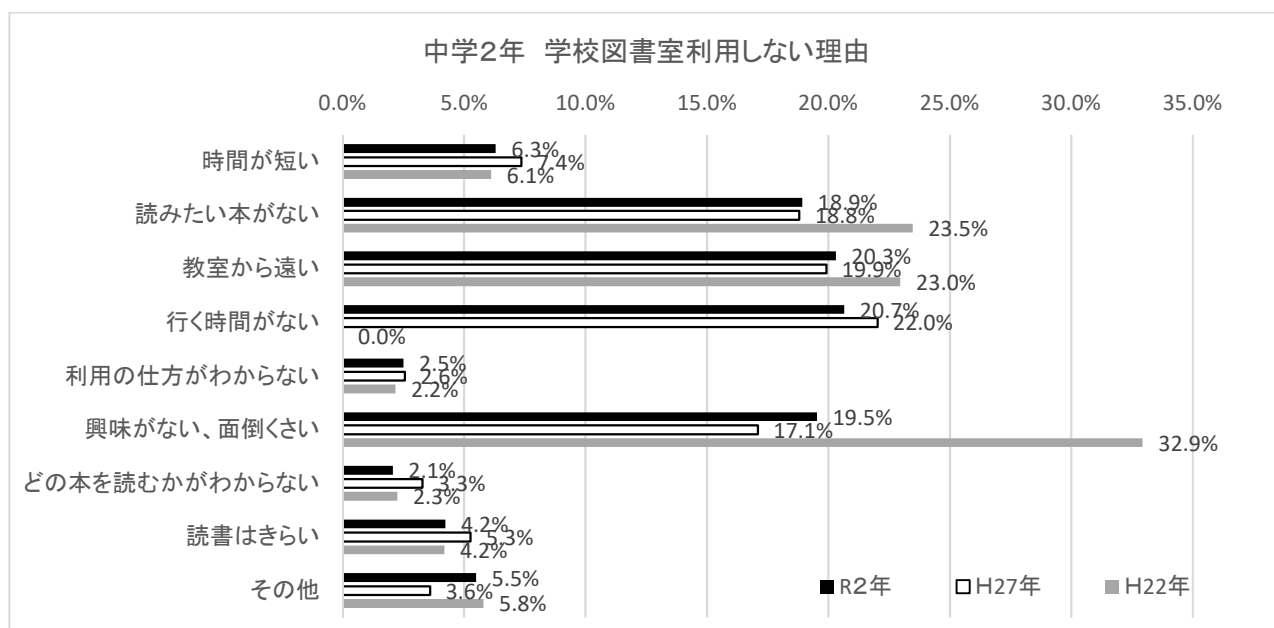
10) 【利用しない人に聞きます】利用しない理由は何ですか。

当てはまる回答すべてに○をつけてください。



その他：授業以外だと人が多いから／面白い本が無い

※H22年「行く時間がない」の設問無し

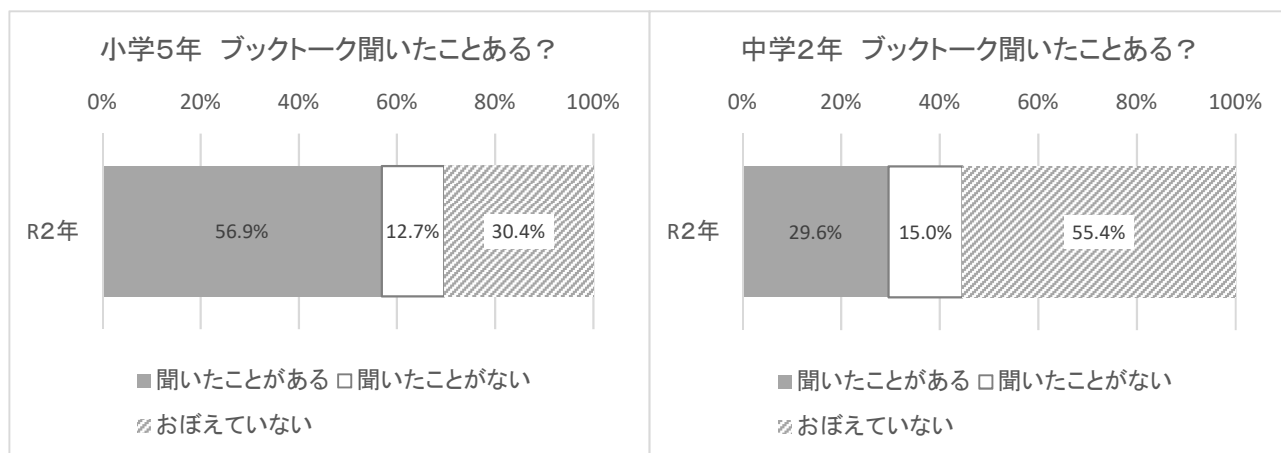


その他：家に自分の本があるから／面倒くさい

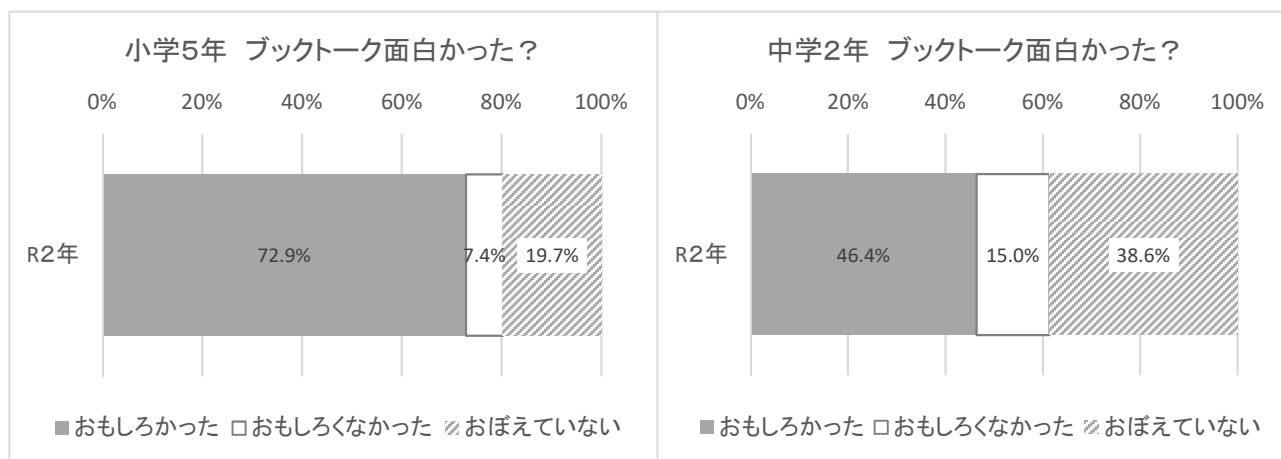
※H22年「行く時間がない」の設問無し

(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

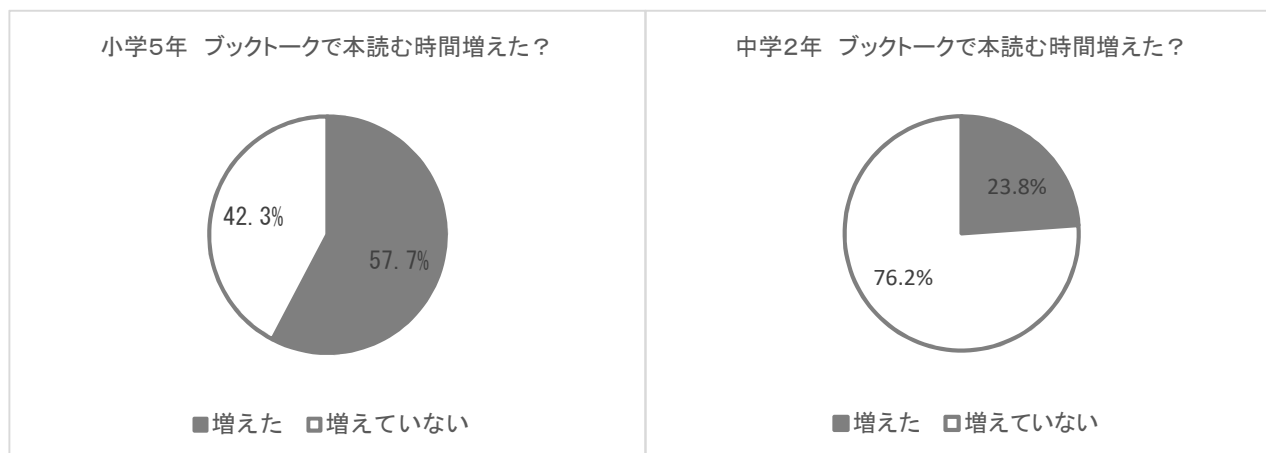
1 1) 【全員に聞きます】あなたは今までに学校の授業で、図書館の人が行ったブックトークを聞いたことがありますか？



1 2) 【1 1) で「聞いたことがある」と答えた人にお尋ねします】ブックトークの授業は、おもしろかったですか？

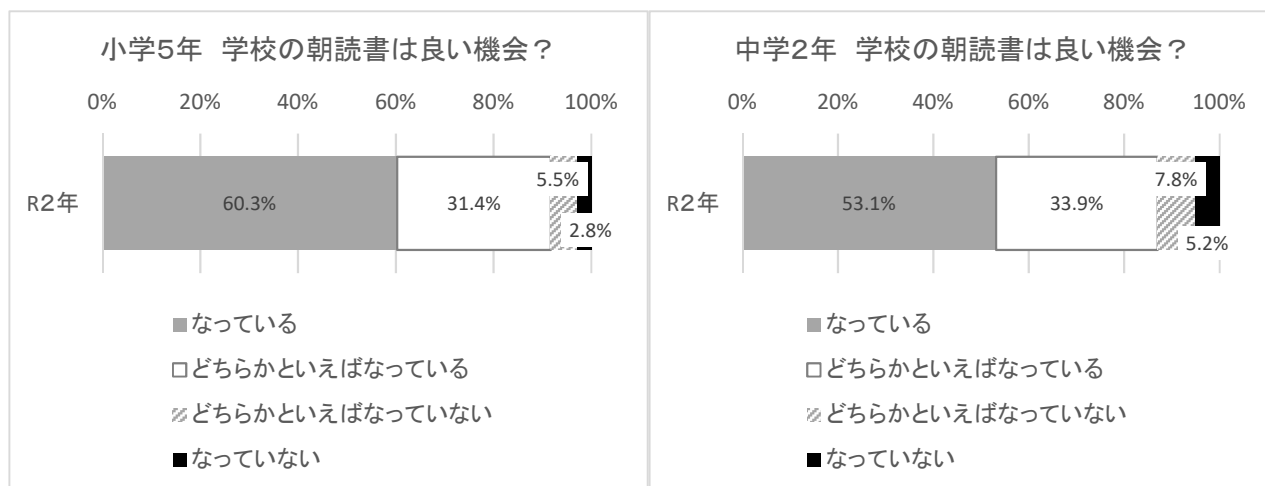


1 3) 【1 1) で「聞いたことがある」と答えた人にお尋ねします】ブックトークの授業を受けて、本を読む時間が増えましたか？

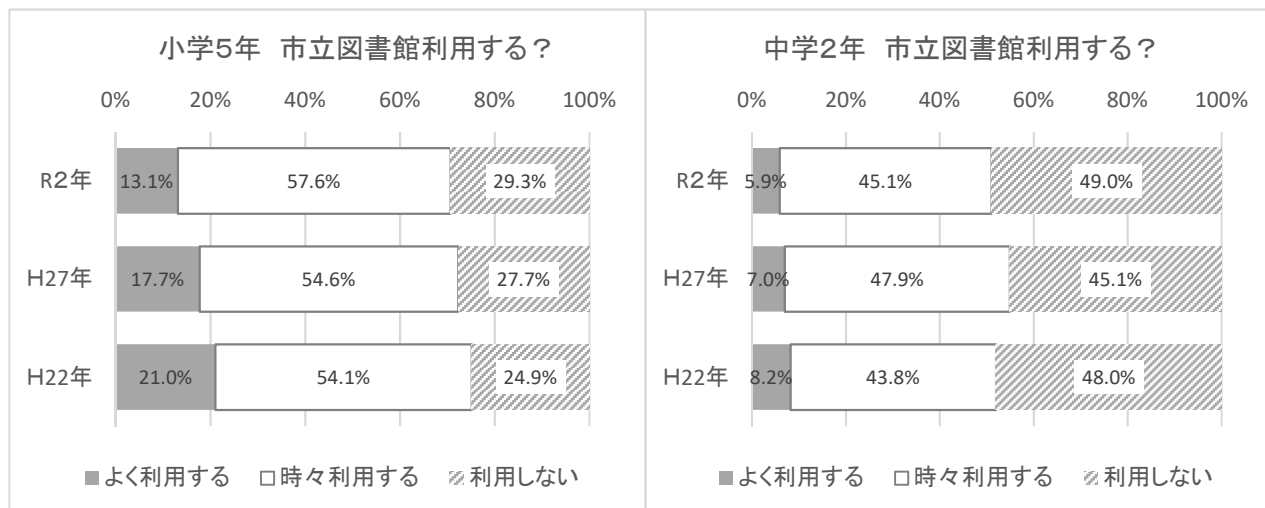


(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

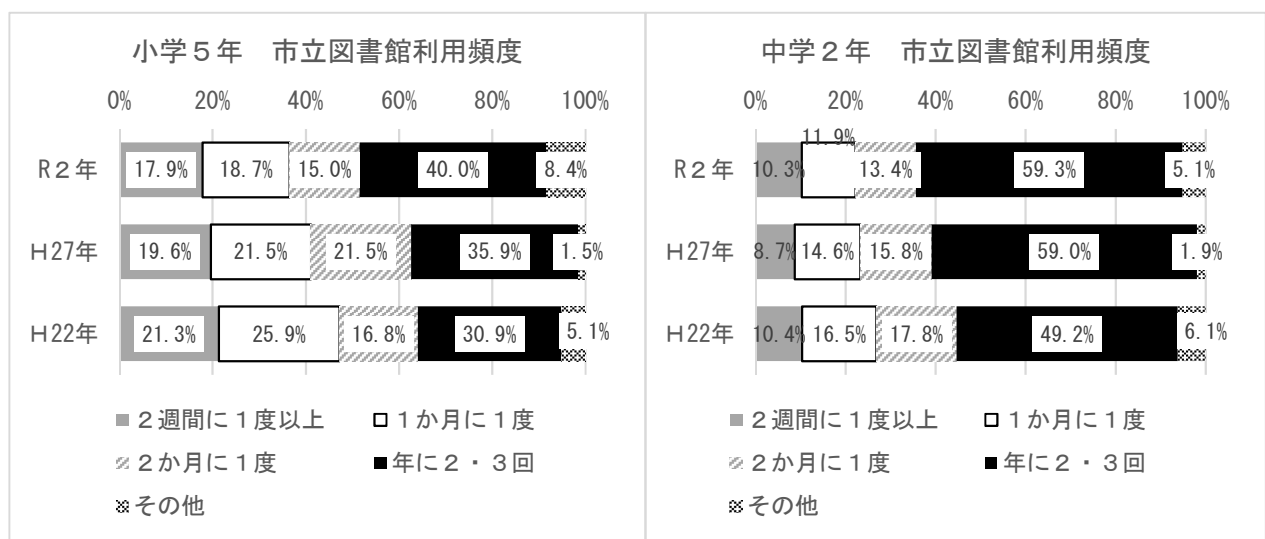
14) 【全員に聞きます】学校の朝読書の時間は、本を読むための良い機会(時間)になっていますか？



15) 【全員に聞きます】半田市立図書館、亀崎図書館を利用しますか。

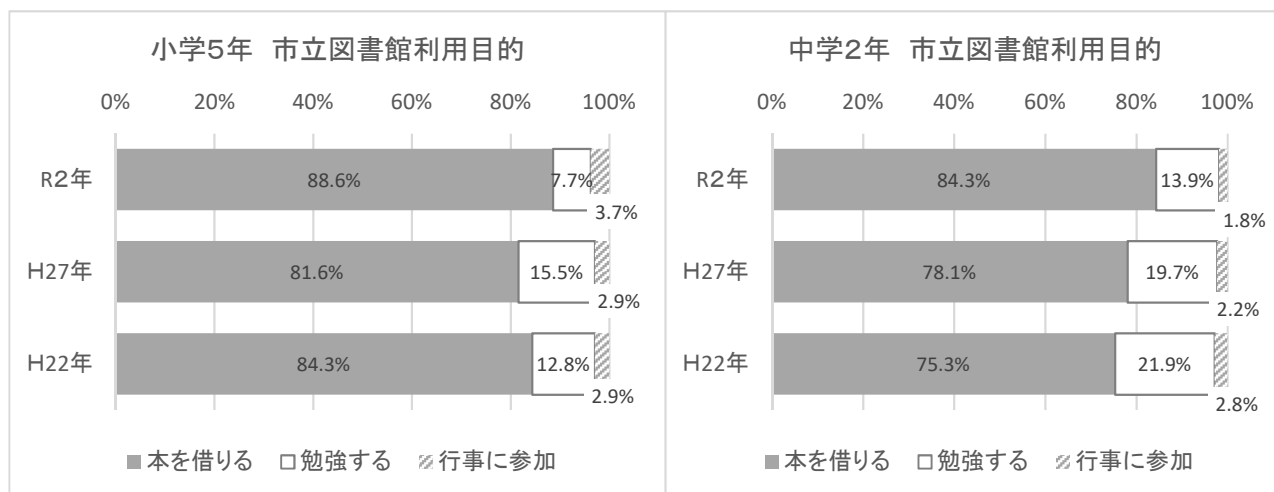


16) 【15)でよく利用する、時々利用すると答えた人に尋ねます】どのくらい利用しますか。



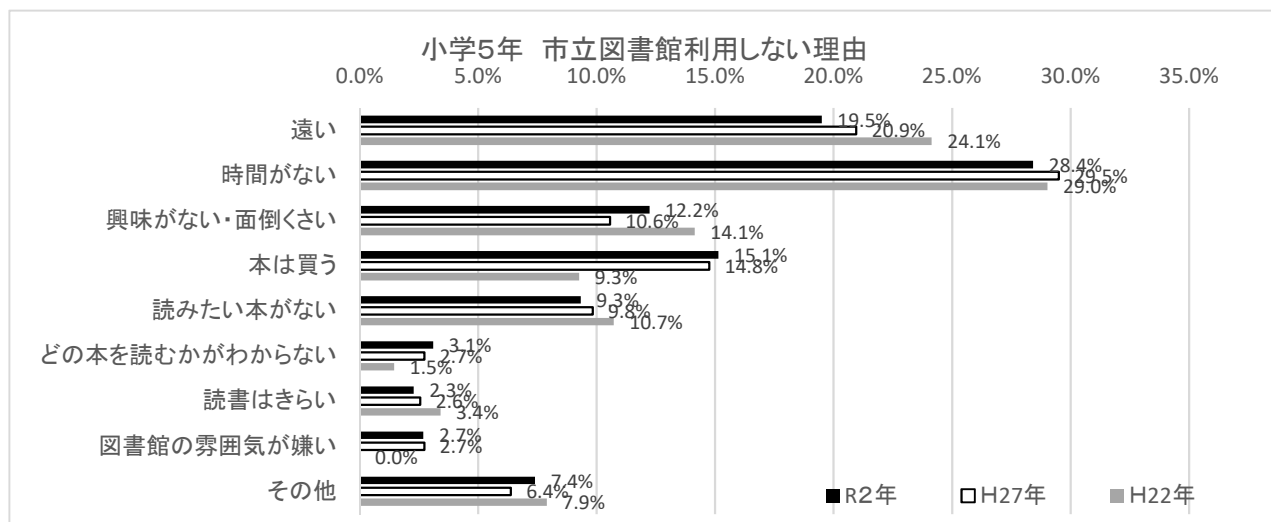
(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

17) 【15)「よく利用する」「時々利用する」と答えた人に尋ねます】<sup>こた</sup> <sup>ひと</sup> <sup>たず</sup> <sup>ね</sup> <sup>ま</sup> <sup>す</sup>】<sup>もく</sup> <sup>てき</sup> <sup>り</sup> <sup>よう</sup> <sup>し</sup> <sup>ま</sup> <sup>す</sup> <sup>か</sup>。

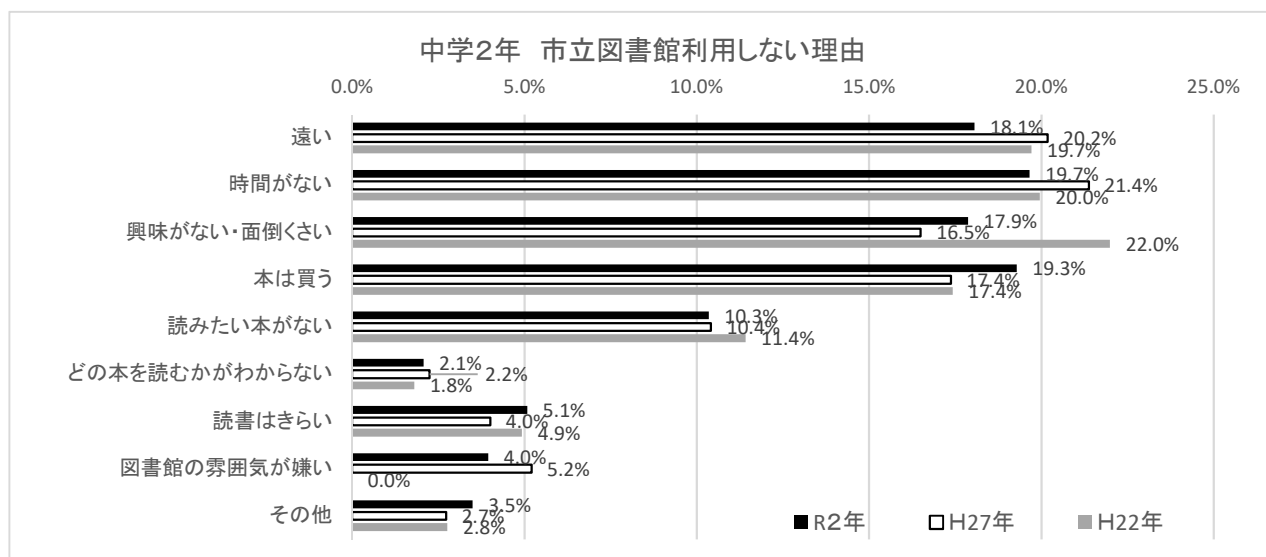


18) 【<sup>り</sup> <sup>よう</sup> <sup>し</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> <sup>ひ</sup> <sup>と</sup> <sup>に</sup> <sup>き</sup> <sup>ま</sup> <sup>す</sup>】<sup>り</sup> <sup>よう</sup> <sup>し</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> <sup>り</sup> <sup>ゆう</sup> <sup>は</sup> <sup>な</sup> <sup>ん</sup> <sup>で</sup> <sup>す</sup> <sup>か</sup>。

<sup>あ</sup> <sup>た</sup> <sup>て</sup> <sup>は</sup> <sup>ま</sup> <sup>る</sup> <sup>こ</sup> <sup>う</sup> <sup>さ</sup> <sup>す</sup> <sup>べ</sup> <sup>て</sup> <sup>に</sup> <sup>○</sup> <sup>を</sup> <sup>つ</sup> <sup>け</sup> <sup>て</sup> <sup>く</sup> <sup>だ</sup> <sup>さ</sup> <sup>い</sup>。



その他：場所がわからない／行ったことが無い ※H22年「図書館の雰囲気が嫌い」設問無し



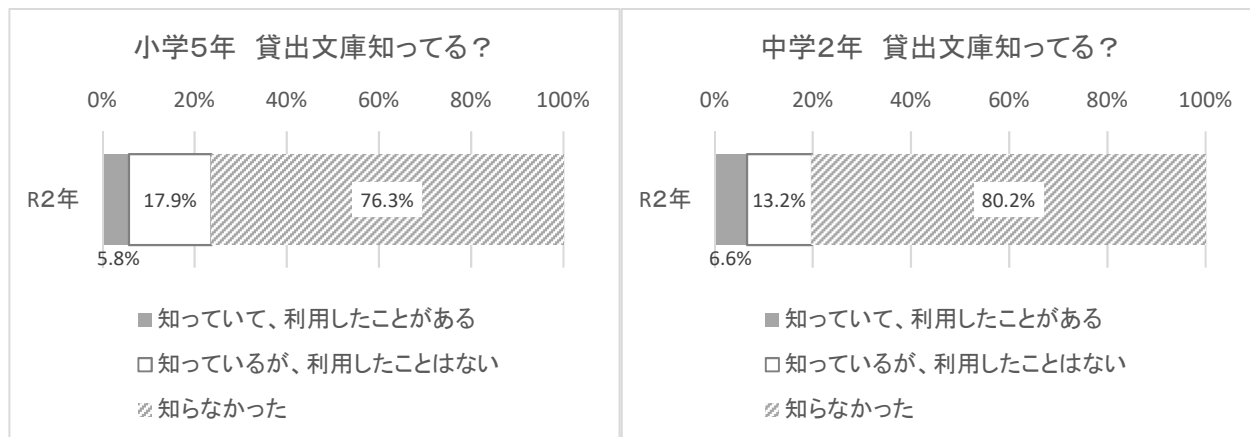
その他：場所がわからない ※H22年「図書館の雰囲気が嫌い」設問無し

(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

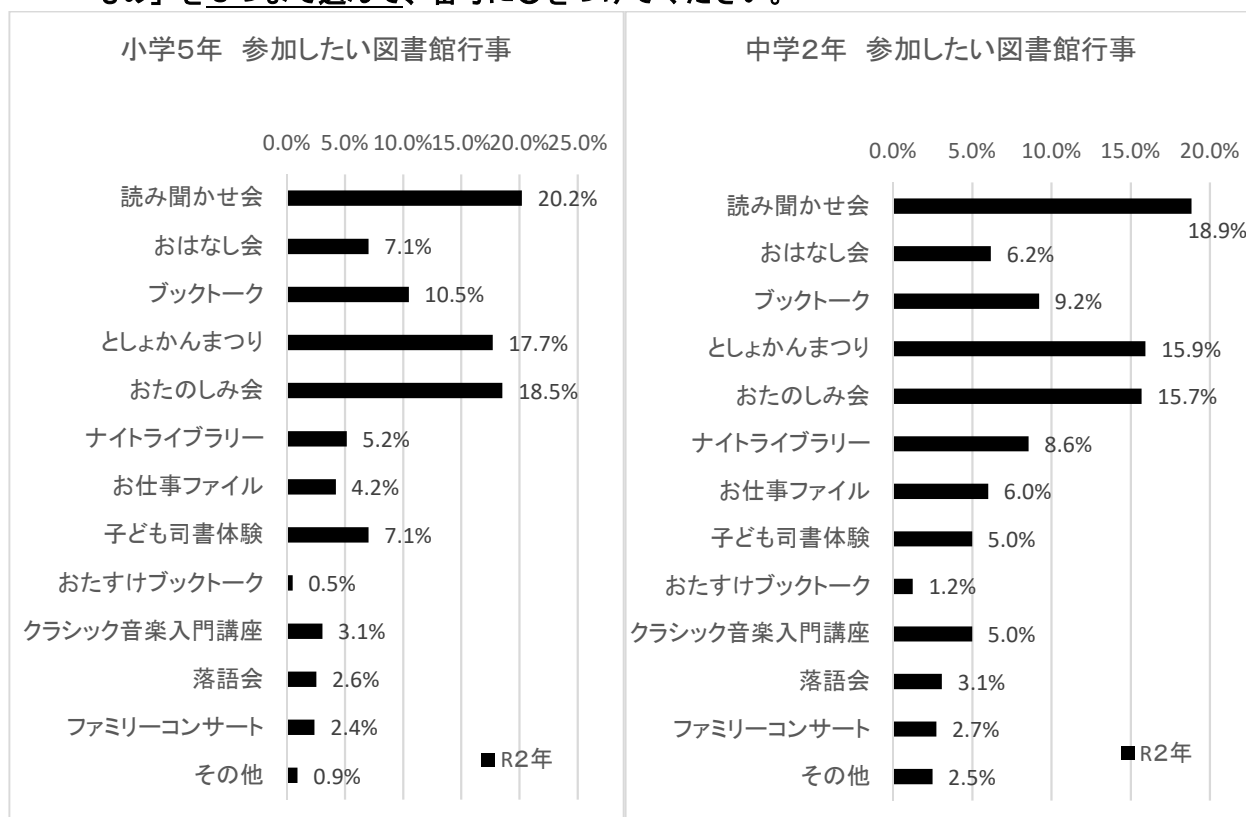
19) 【利用しない人に聞きます】貸出文庫が市内7か所に設置されていることを知っていますか？

※貸出文庫…図書館から離れた地域の住民に図書館の本を利用してもらうため、市内7か所の公民館などに貸出文庫を設置し、本の貸出しを行っている。

※設置場所：クラシティ、公民館（有脇・上池・乙川・岩滑・神戸・板山）



20) 【全員に聞きます】あなたが図書館行事の中で「参加したいと思うもの」または「よく参加したもの」を3つまで選んで、番号に○をつけてください。

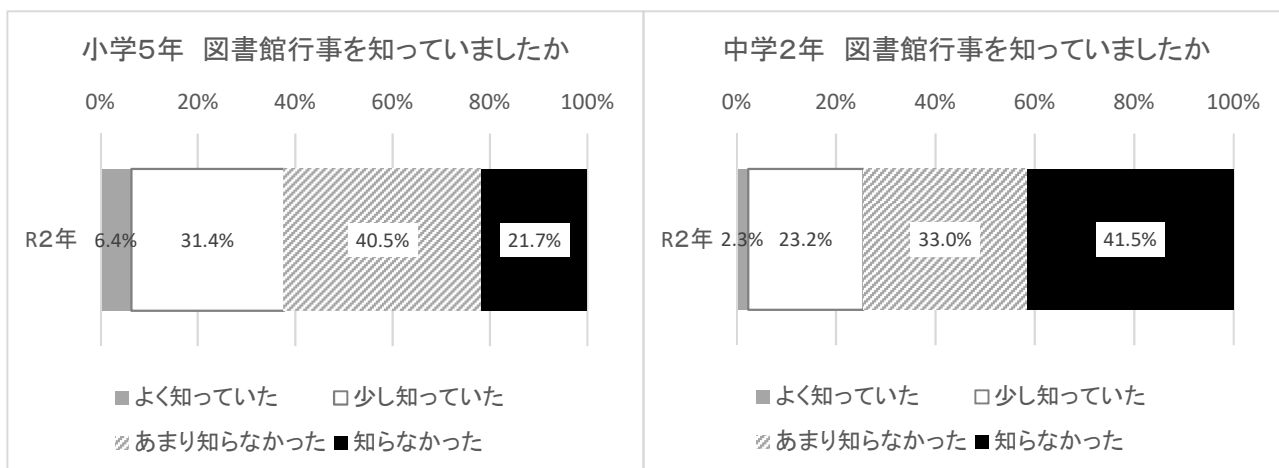


その他：(小学5年) ない

(中学2年) 興味がない/ゲーム会

(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

2 1) 【全員に聞きます】20)の図書館行事を知っていましたか？



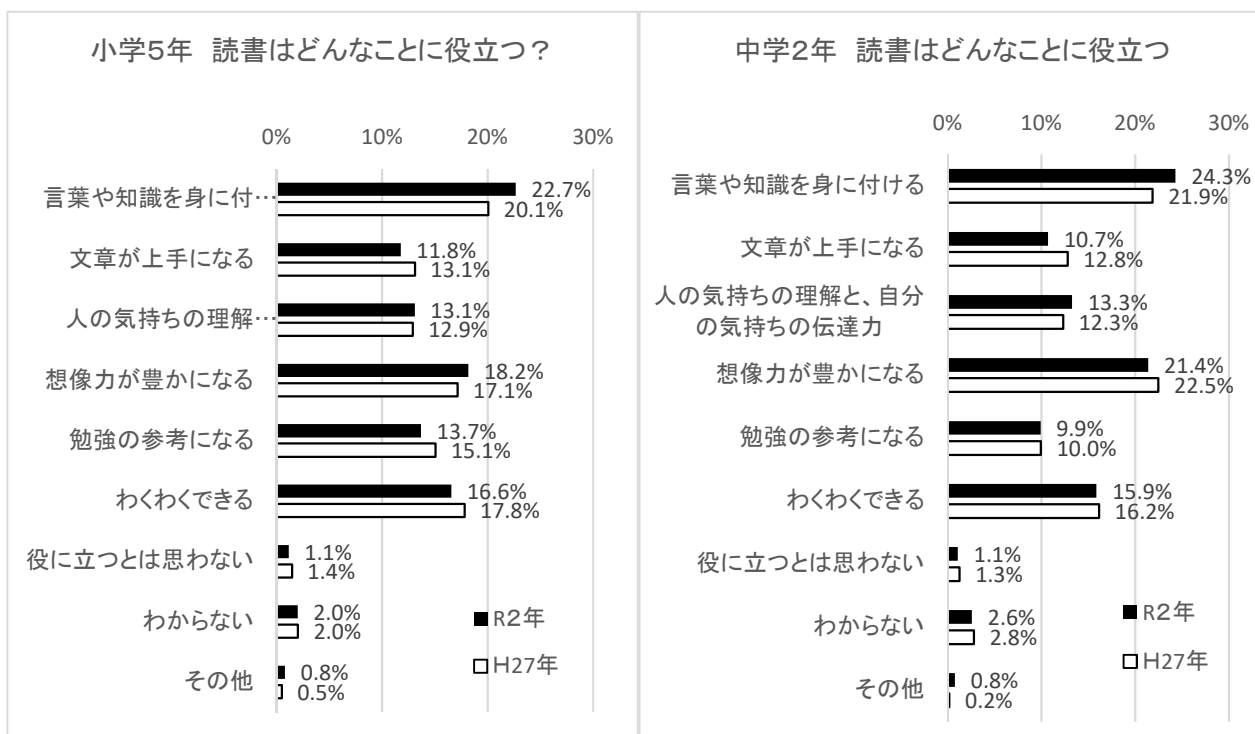
2 2) 【全員に聞きます】20)の図書館行事とは別に、こんなのがあったら良いなと思う活動はありますか？※自由記述

(小学5年) 本の紹介／読み聞かせ会／本の紹介／図書館内での体験

(中学2年) おすすめ本の紹介／マンガ関連／読み聞かせ／勉強会／図書館内での体験／中学生から小さい子へ読み聞かせ

2 3) 【全員に聞きます】あなたにとって、読書はどんなことに役立つと思いますか。

当てはまる回答すべてに○をつけてください。

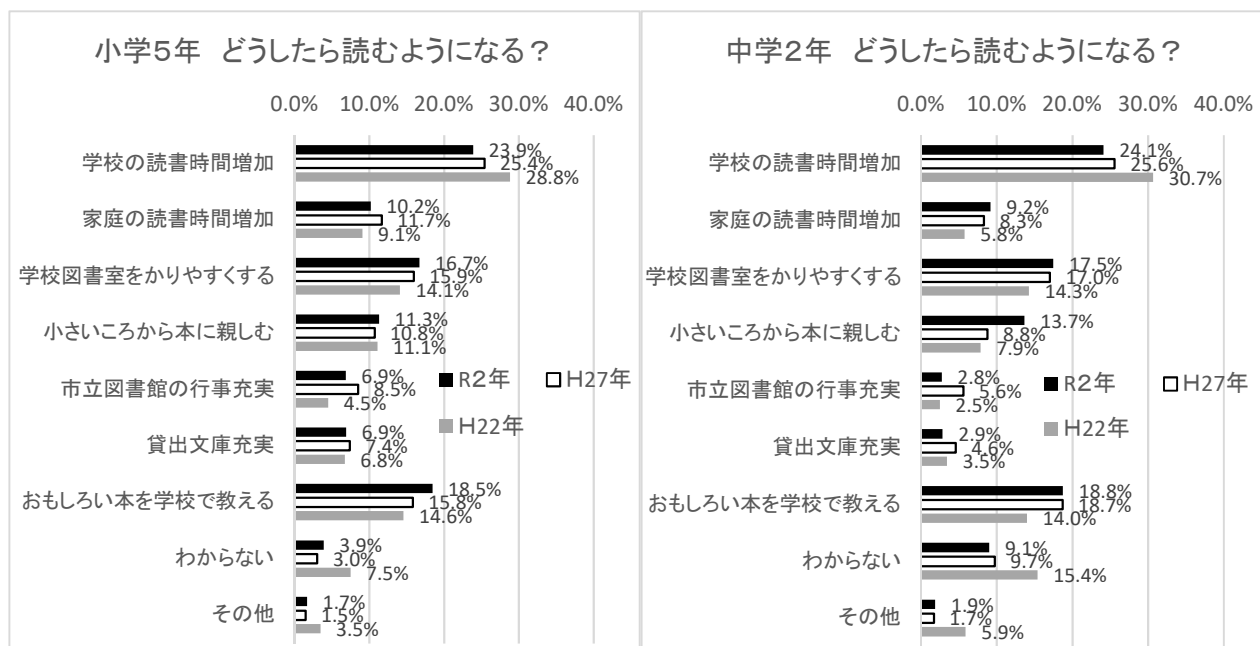


その他：(小学5年) 楽しい／面白い

(中学2年) リラックス

(1) 子どもの意識 (小学5年生・中学2年生)

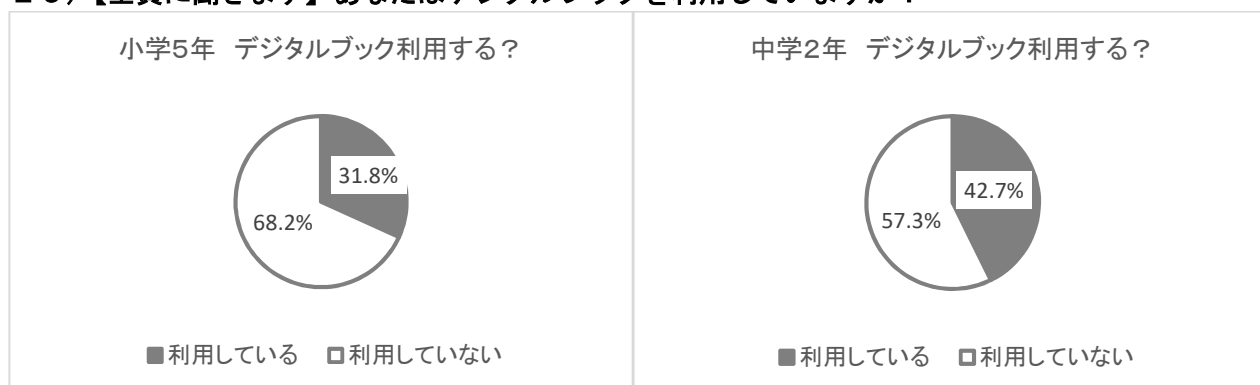
24) 【全員に聞きます】あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思われますか。当てはまる回答すべてに○をつけてください。



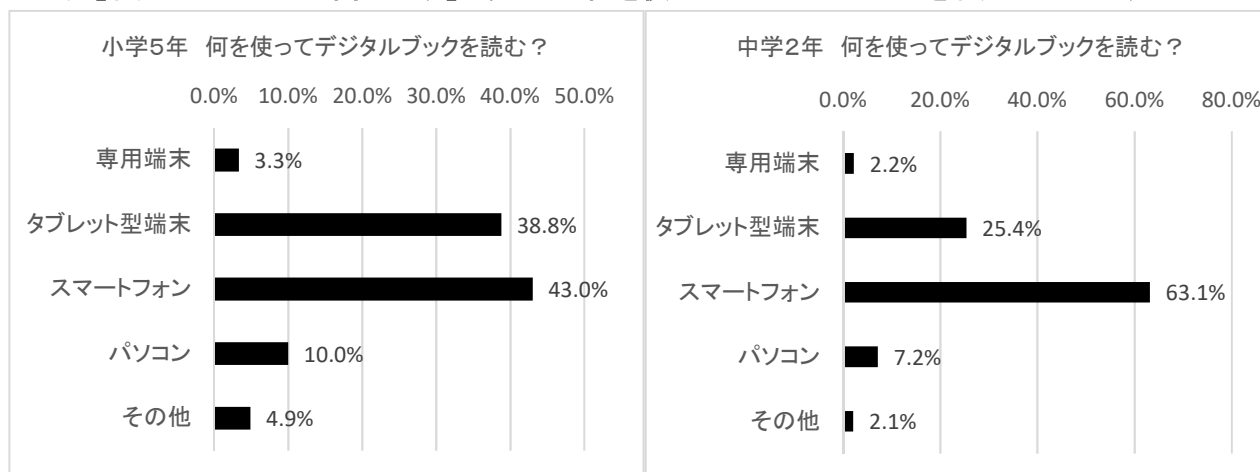
その他：(小学5年) 学校の本を増やす／市立図書館へのリクエスト本をもっと購入する

(中学2年) 漫画を置く／授業でおすすめ本を紹介する時間を作る

25) 【全員に聞きます】あなたはデジタルブックを利用していますか？

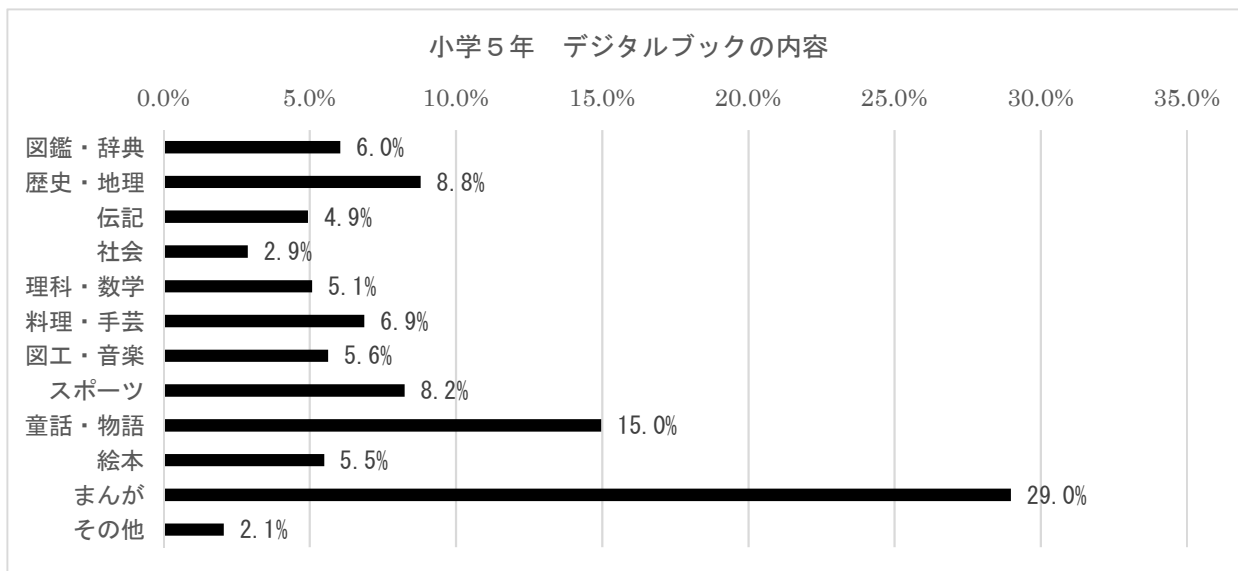


26) 【利用している人に聞きます】あなたは何を使ってデジタルブックを利用していますか？

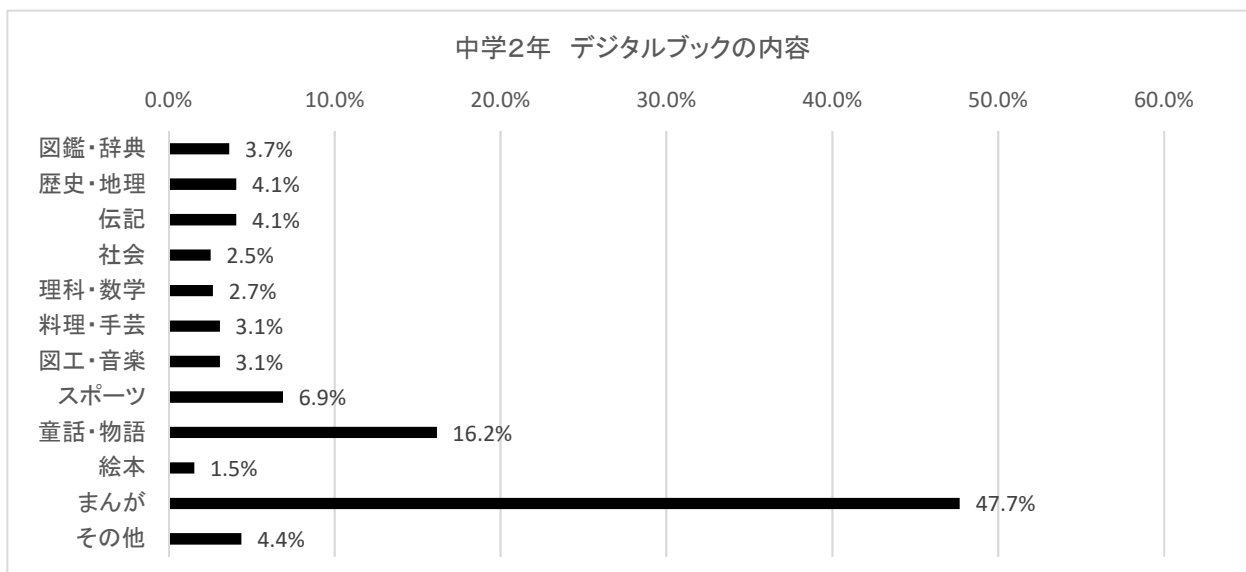


その他：(小学5年) (中学2年) 学習用タブレット

27) 【利用している人に聞きます】<sup>りよう</sup> どういった内容のデジタルブック<sup>ひと</sup>を利用<sup>ま</sup>していますか？<sup>ないよう</sup> (※複数<sup>りよう</sup>回答<sup>かいくすう</sup>可)



その他：恋愛／小説



その他：恋愛／小説



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

令和2年度 読書に関するアンケート調査 集計結果

(2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

□年齢 (小学5年中学2年保護者+来館者)

年齢	R2年	
	小中親	来館者
20歳未満	0.0%	3.3%
20代	0.4%	3.8%
30代	27.7%	20.8%
40代	65.1%	22.3%
50代	6.8%	17.1%
60代以上	0.0%	32.7%
計	100%	100%

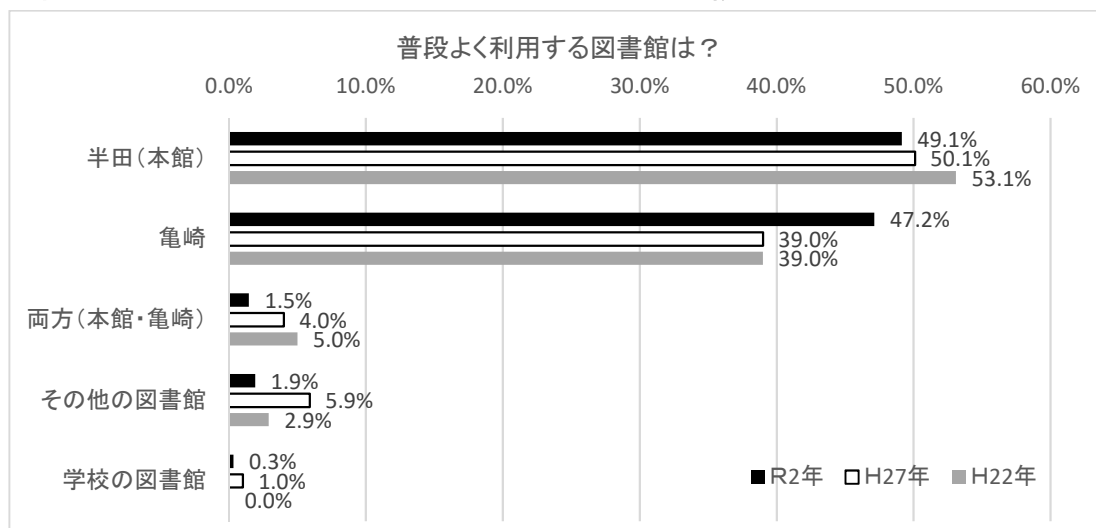
□居住地区 (来館者)

	R2年	H27年	H22年
亀崎地区	27.7%	20.6%	21.6%
乙川地区	24.3%	26.5%	23.7%
半田地区	23.9%	22.7%	25.9%
成岩地区	10.0%	14.7%	13.0%
青山地区	12.4%	6.4%	6.6%
半田市外	1.7%	9.1%	9.2%
合計	100%	100%	100%

□職業 (来館者)

職業	R2年	H27年	H22年
大学生	1.5%	1.7%	2.4%
その他学生	2.0%	1.3%	1.6%
お勤め	28.4%	31.3%	32.0%
自営業	3.6%	3.2%	5.3%
内職・パート	19.8%	18.2%	17.5%
専業主婦	23.4%	23.4%	25.7%
無職	17.3%	19.3%	14.0%
その他	4.0%	1.6%	1.5%
計	100%	100%	100%

□普段よく利用される図書館は？ (小学5年中学2年保護者+来館者)



その他回答

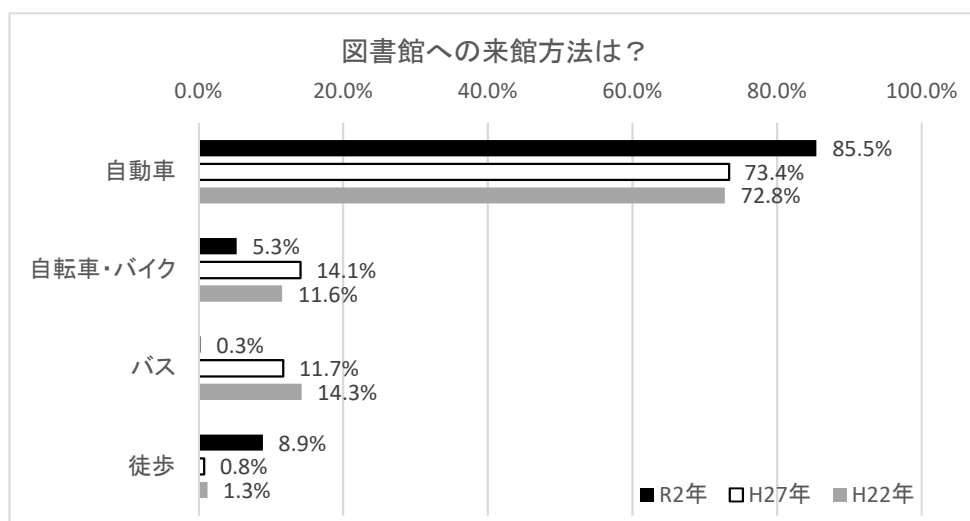
(小学5年保護者) 武豊町立図書館／阿久比町立図書館／おおぶ文化の交流の杜図書館

(中学2年保護者) 武豊町立図書館／おおぶ文化の交流の杜図書館

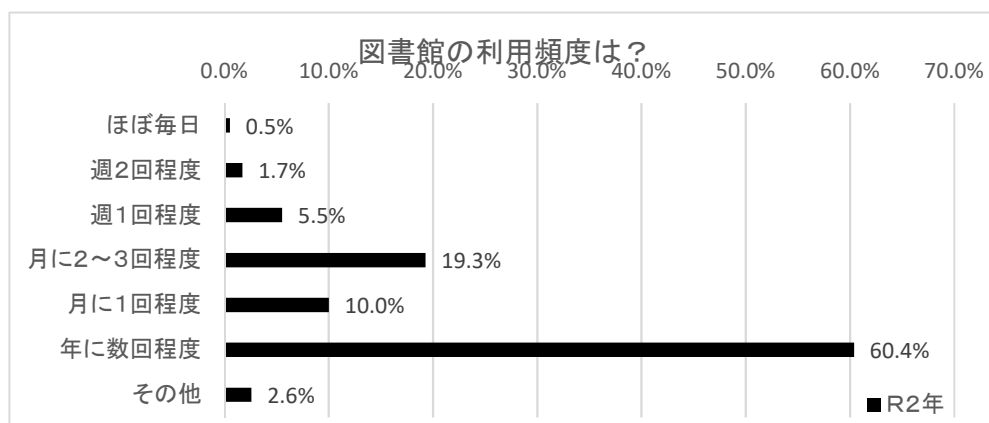
(来館者：亀崎) 武豊町立図書館／高浜市立図書館／刈谷市立図書館／岡崎市立図書館

第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

□来館方法は？ (小学5年中学2年保護者+来館者)

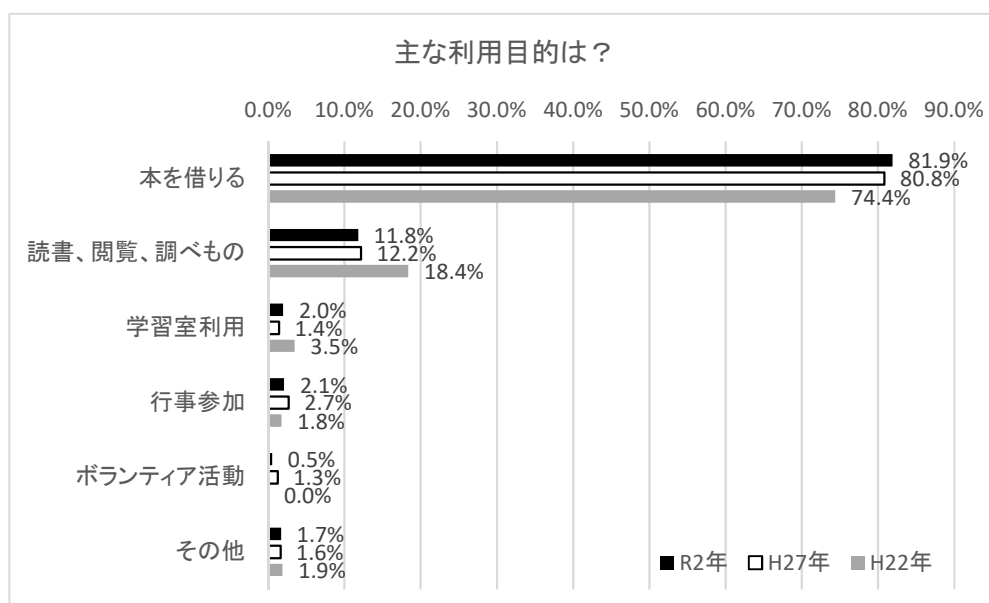


□図書館の利用頻度は？ (小学5年中学2年保護者+来館者)



※来館者のみでは、月に2~3回 55%、週1回程度 20%と H27年と同じ傾向。

□主な利用目的は？ (小学5年中学2年保護者+来館者)



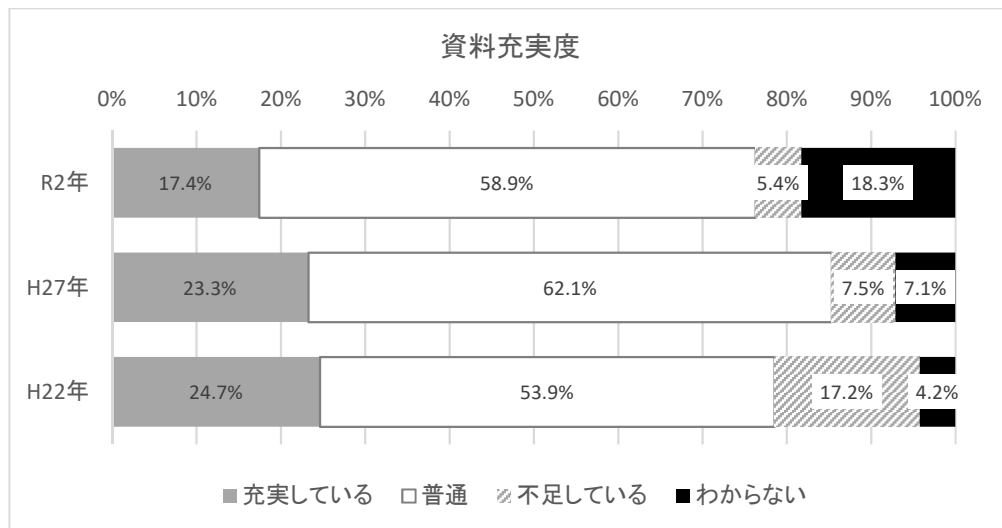
第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

※H22年、H27年には「証明発行」の設問有。証明発行が廃止されたためR2年では削除。

その他回答

(小学5年保護者) CD、DVDを借りる (中学2年保護者) CD・DVDを借りる／子どもが行く時  
 (来館者：本館) 一休憩／インターネット／CD・DVDを借りる (来館者：亀崎) 記述なし

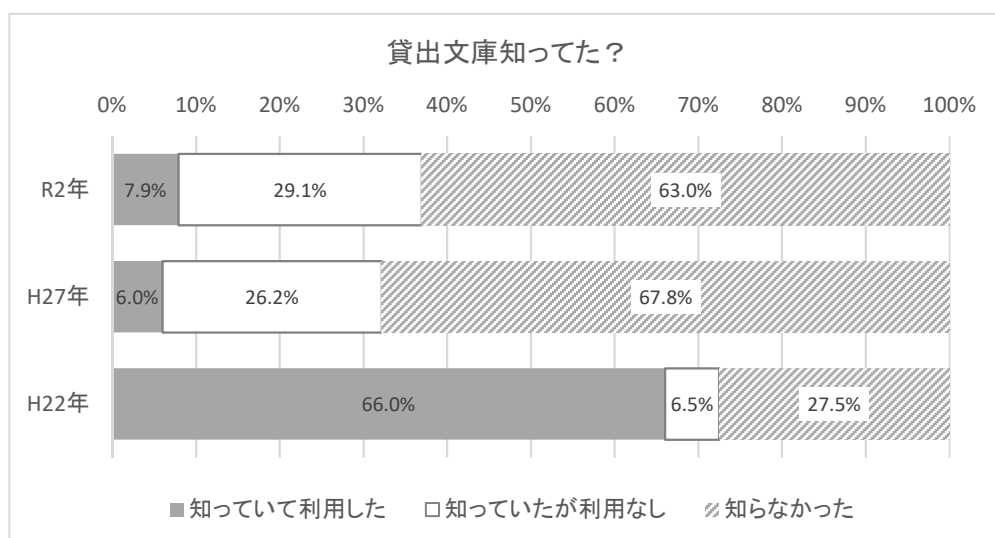
□資料の充実度は？ (小学5年中学2年保護者＋来館者)



□図書館で所蔵を希望する雑誌がありましたら雑誌名の記入をお願いします。(来館者)

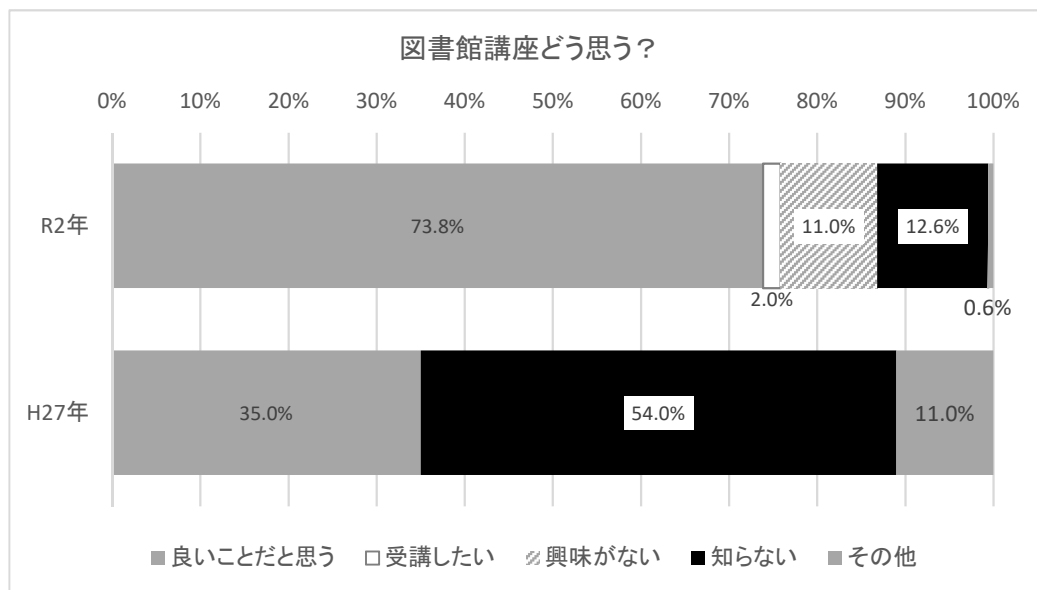
(本館)	(亀崎)
NHKテキストやさしの時間／月刊バスケットボール／時空旅人／フットボリスト／ブルータス／カーサーブルータス／カーグラフィック／ヨギーニ	STORY、BLUTUS／正論ダンチュウ／天声人語／ニュータイプ(角川)／のらねこぐんだんの絵本／バイシクルクラブ／保育士向け雑誌／漫画(阿久比図書館はあり)／もっと！韓国テレビドラマ(昔のから所蔵を希望します)

□貸出文庫が市内7か所に設置されていることを知っていますか？ (小学5年中学2年保護者＋来館者)



□図書館での絵本講座や読み聞かせボランティア養成講座の開催についてどう思いますか？

(小学5年中学2年保護者+来館者)



その他回答

(小学5年保護者) 読書感想文の書き方講座/絵本セラピー

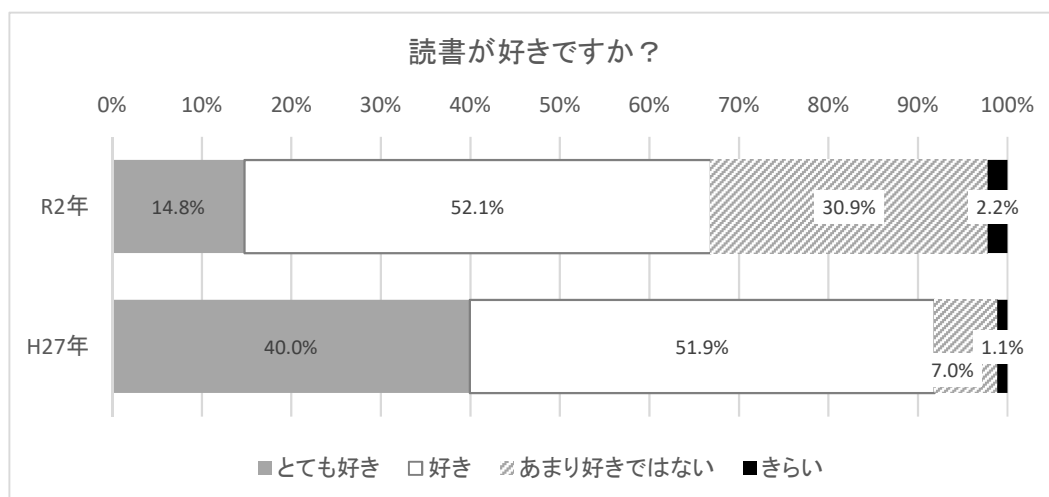
(中学2年保護者) 子ども向けの読み聞かせボランティア養成講座

(来館者本館) 絵画/ヨガ/間瀬なおかた先生の作品研究

(来館者亀崎) ビブリオバトル/マジック/小学生向けプレゼン(電気の仕組み、戦国時代のヒーロー等)

□読書は好きですか？

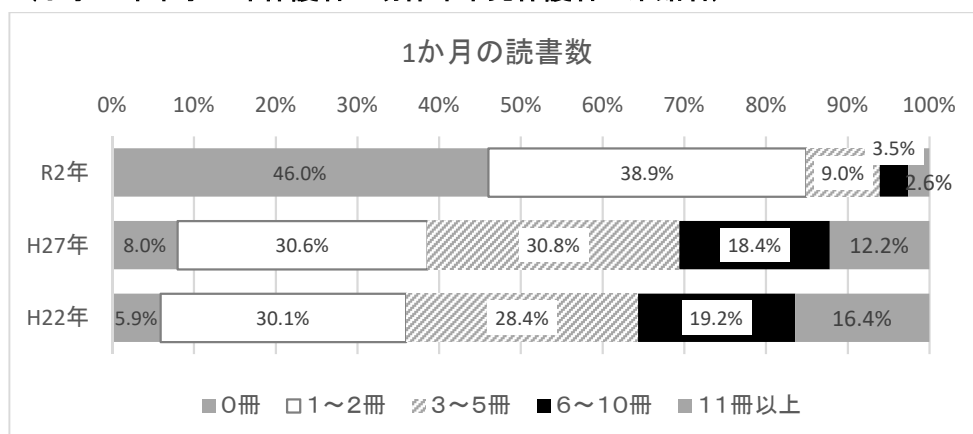
(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



※来館者のみでは、「とても好き」35%、「好き」57%で、H27と同じ傾向。

□月平均何冊くらい本(雑誌・マンガ除く)を読みますか？

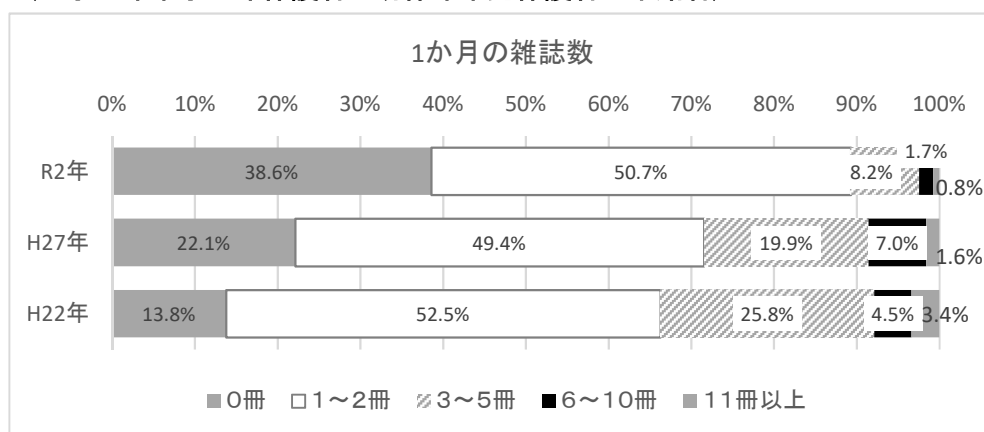
(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



※来館者のみでは、「0冊」11%、「1~2冊」29%、「3~5冊」30%とH27年と比べ読書数は微減。

□月平均何冊くらい雑誌を読みますか？

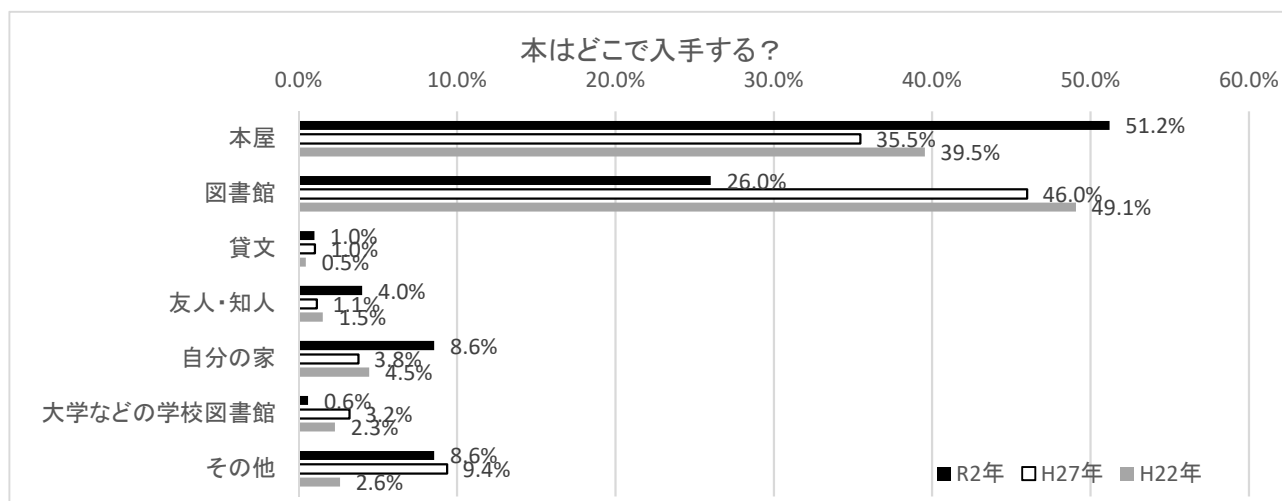
(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



※来館者のみでは、「0冊」32%、「1~2冊」41%、「3~5冊」17%とH27年と比べ読書数は微減。

□読みたい本をどこで手に入れますか？(複数回答可)

(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

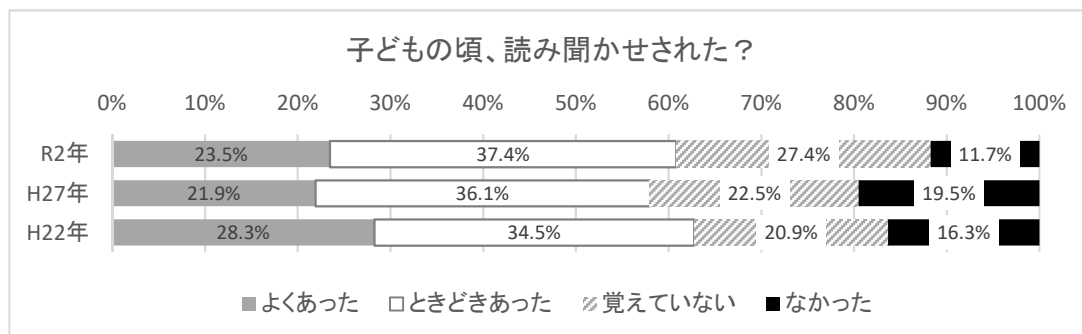
※来館者のみでは、「図書館」52%と、H27年に比べ6%増。

その他回答

- (小学5年保護者) ネット (中学2年保護者) ネット/古本屋
- (幼稚園年中児保護者) ネット/幼稚園 (保育園年中児保護者) ネット
- (来館者：本館) ネット/古本 (来館者：亀崎) ネット

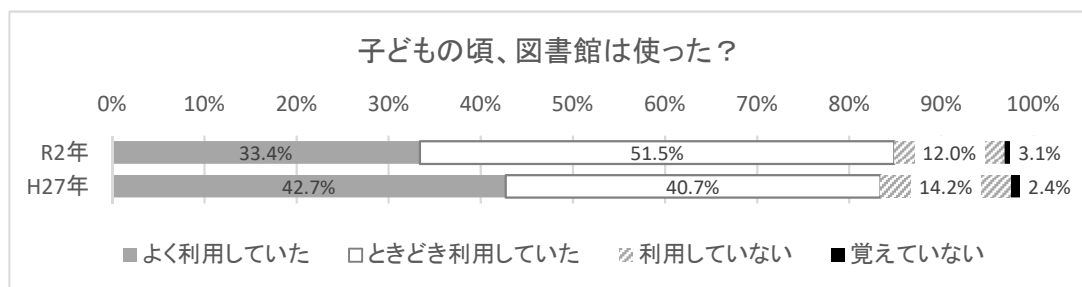
□子どもの頃、家族から本を読んでもらったり、昔話を聞かせてもらったことがありますか？

(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



□子どもの頃、学校の図書室や市立図書館を利用していましたか？

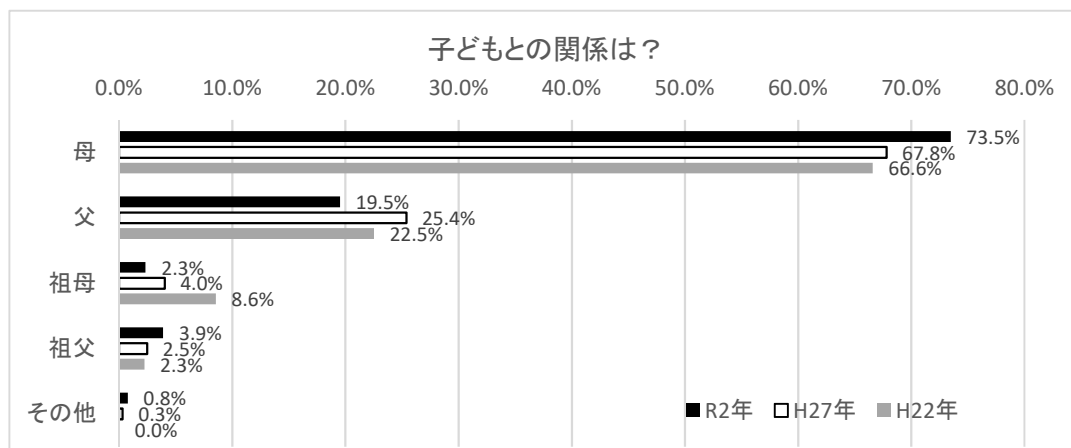
(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



□現在、半田市立図書館、亀崎図書館を利用していますか？ (幼保年中児保護者)

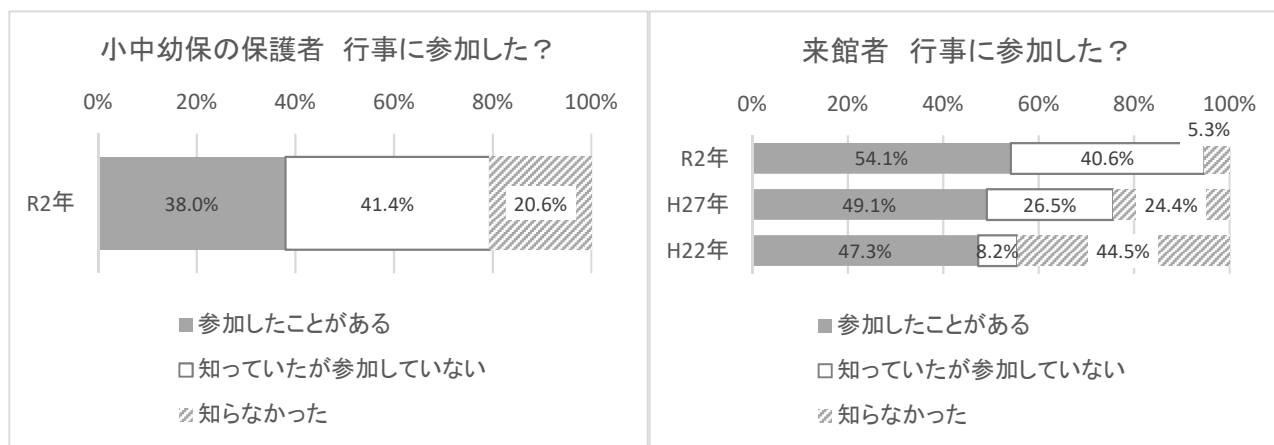
幼保保護者 R2年	よく利用する	12.6%
	ときどき利用する	34.9%
	利用しない	52.5%
	計	100%

□お子さんとの関係は？ (来館者)

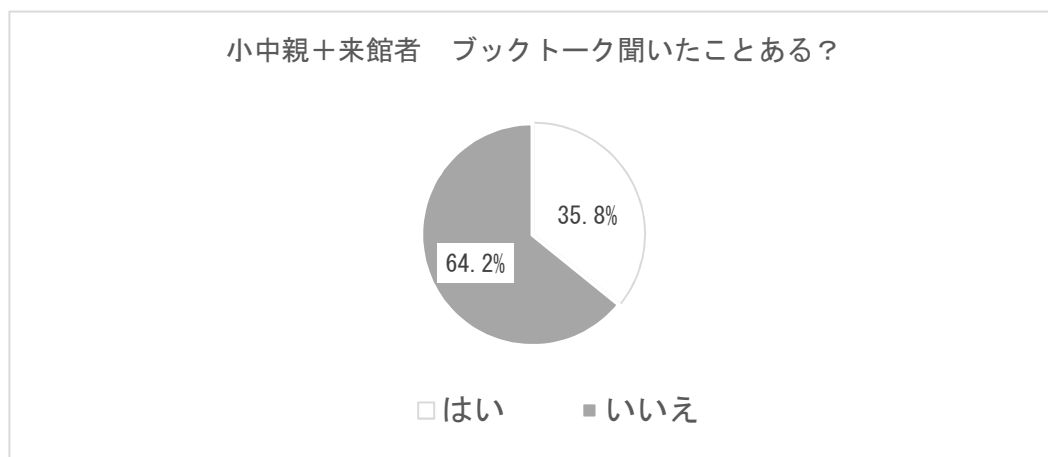


□図書館では、「読み聞かせ会」、「おはなし会」、「ちいさいちいさい読み聞かせ会」など子どもの読書のための行事を定期的に行っています。これらの行事に参加したことがありますか？

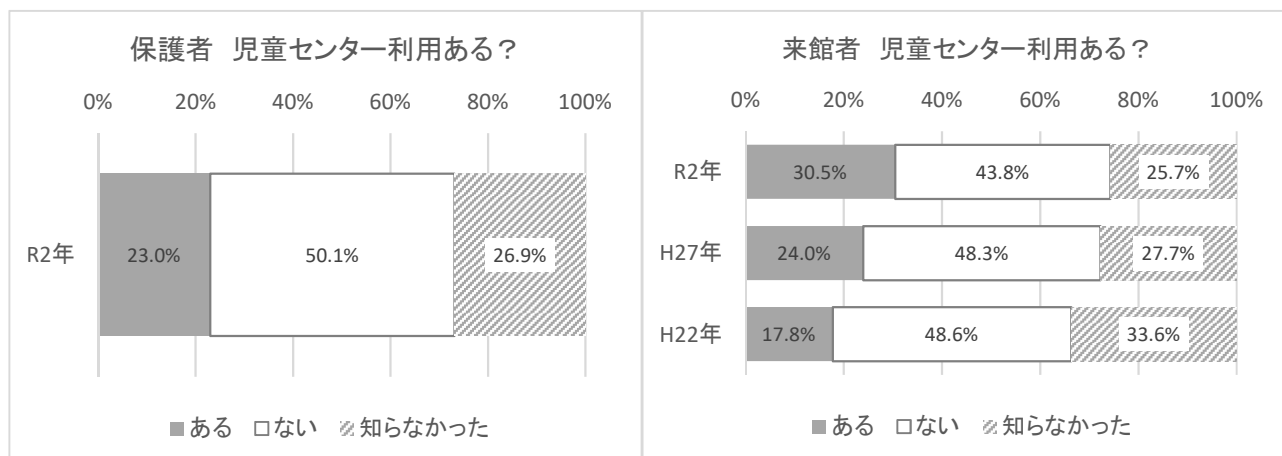
(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者)



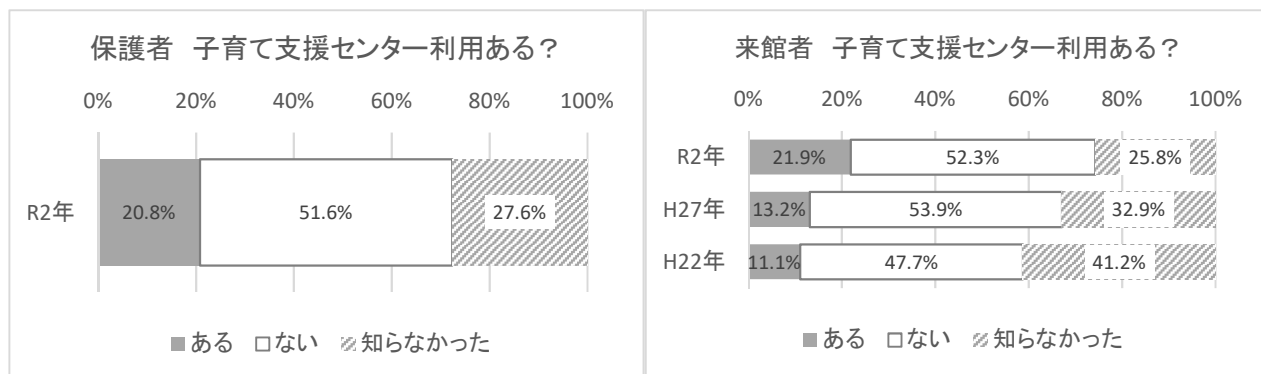
□あなたは今までに、お子さんから学校で行われているブックトークのことを聞いたことがありますか？ (小学5年中学2年保護者＋来館者)



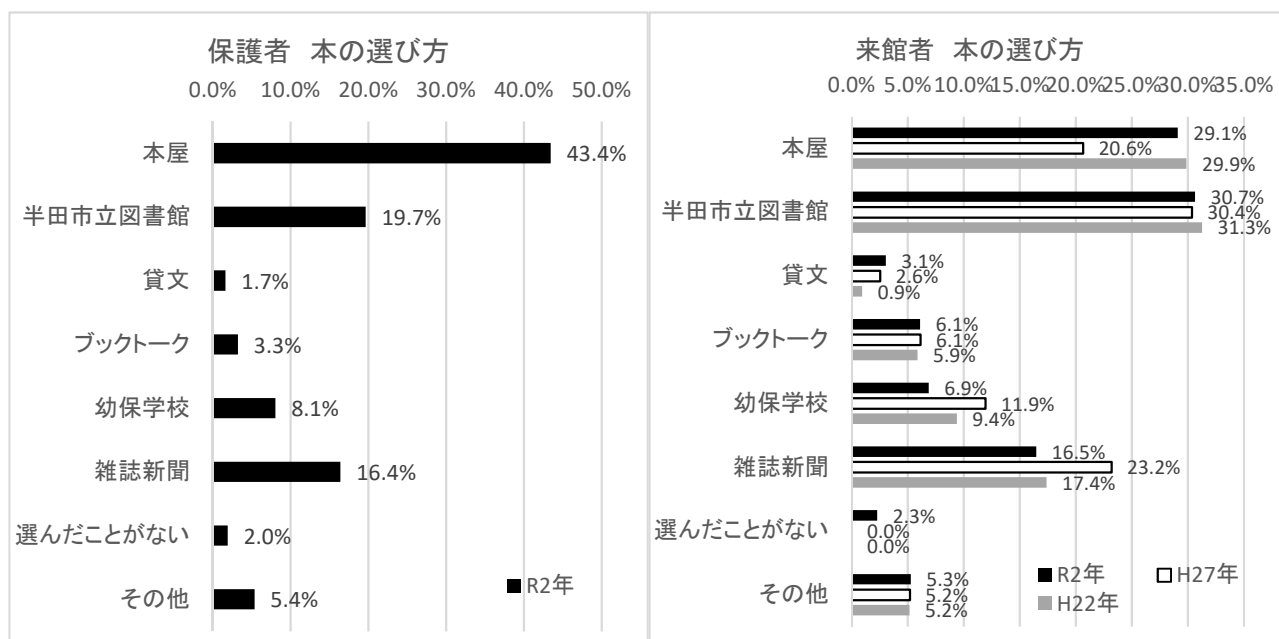
□次の施設（児童センター・子育て支援センター）でも子どもの本の紹介をしています。利用したことがありますか？ (小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者)



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

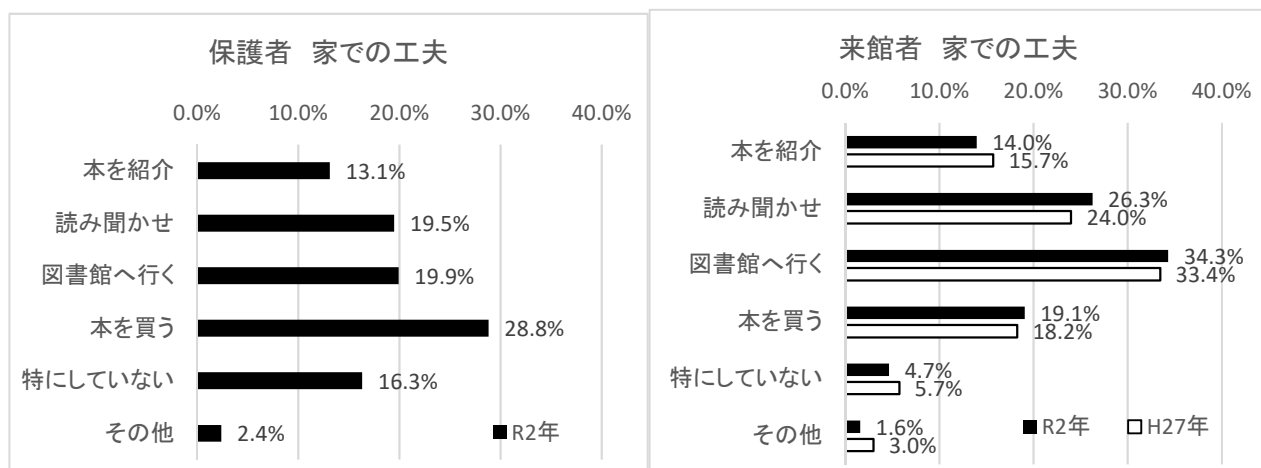


□お子さんの本をどのようにして選びますか？ ※複数回答可  
 (小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者、来館者)



その他回答 (小学5年保護者) ネット/子どもが興味を持つもの (中学2年保護者) ネット/子どもの希望するもの (幼稚園年中児保護者) ネット/SNS (保育園年中児保護者) ネット  
 (来館者: 本館) ネット/SNS (来館者: 亀崎) ネット/子どもが選ぶ

□ご家庭でお子さんの読書活動を活発化させる (読書好きにさせる、読書を習慣づけるなど) ため  
 どのような工夫をしていますか？ ※複数回答可 (小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者、来館者)



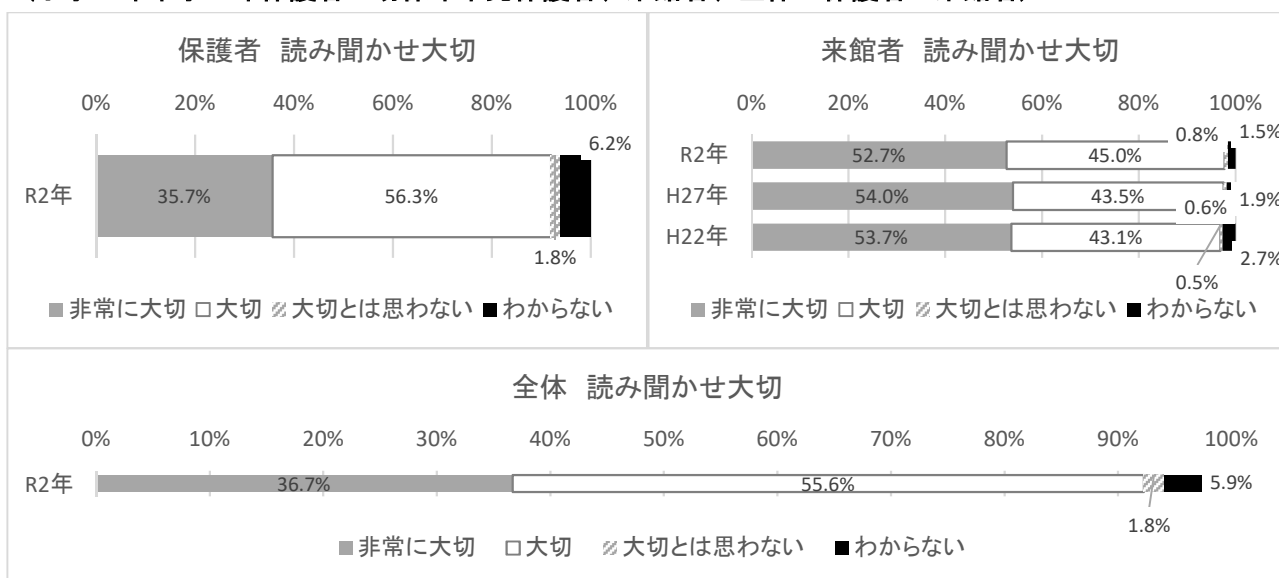


第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

その他回答 (小学5年保護者) 一緒に読む／本屋に行く (中学2年保護者) 子どもに任せている／親としても読む (幼稚園年中児保護者) 保護者も読書を楽しむ (保育園年中児保護者) 保育園で読み聞かせしていた本を購入する／一緒に読む (来館者：本館) さりげなく本を置く／望まれたら借りに行 (来館者：亀崎) 親が本を読む姿をよく見せる

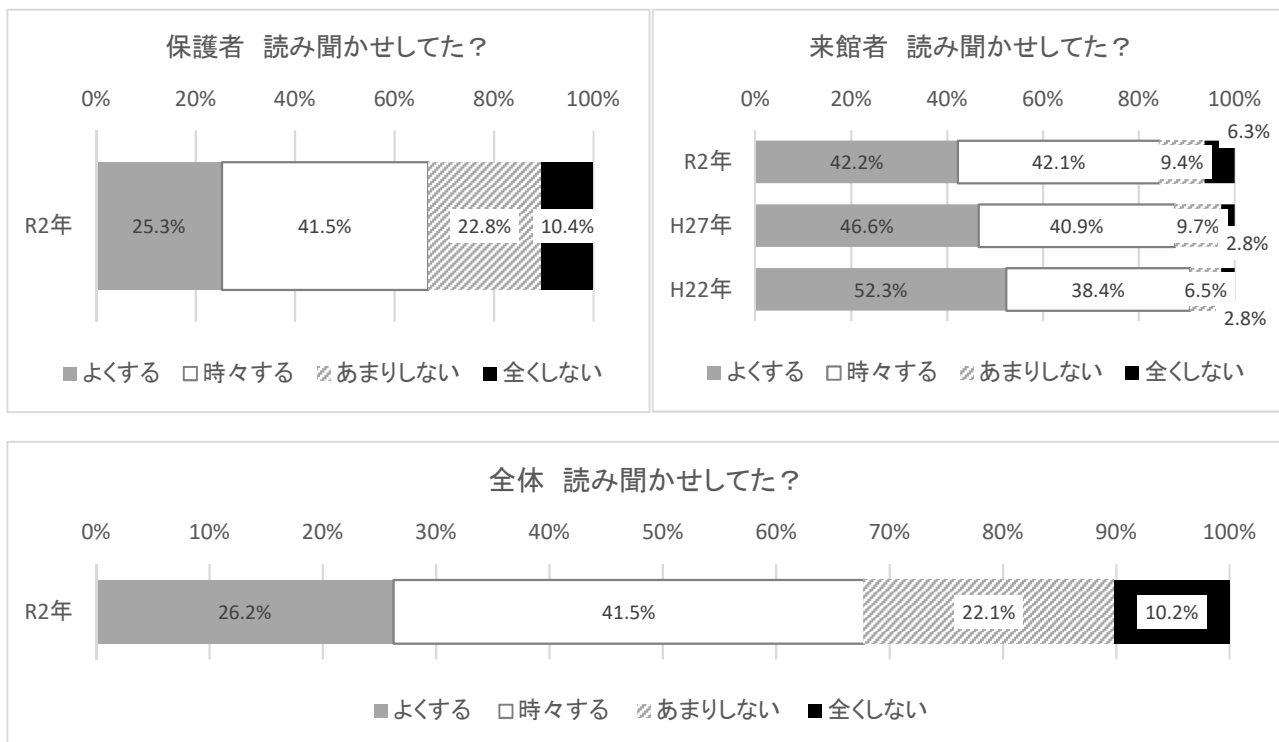
□お子さんに読み聞かせをすることは大切だと思いますか？

(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者、全体＝保護者＋来館者)



□ご家庭でお子さんに読み聞かせをしていますか？ (していましたか？)

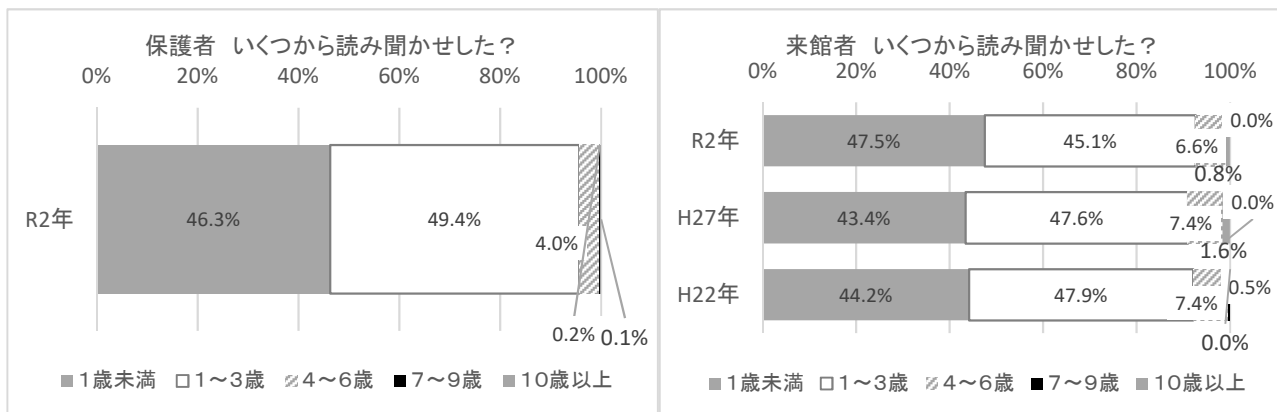
(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者、全体＝保護者＋来館者)



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

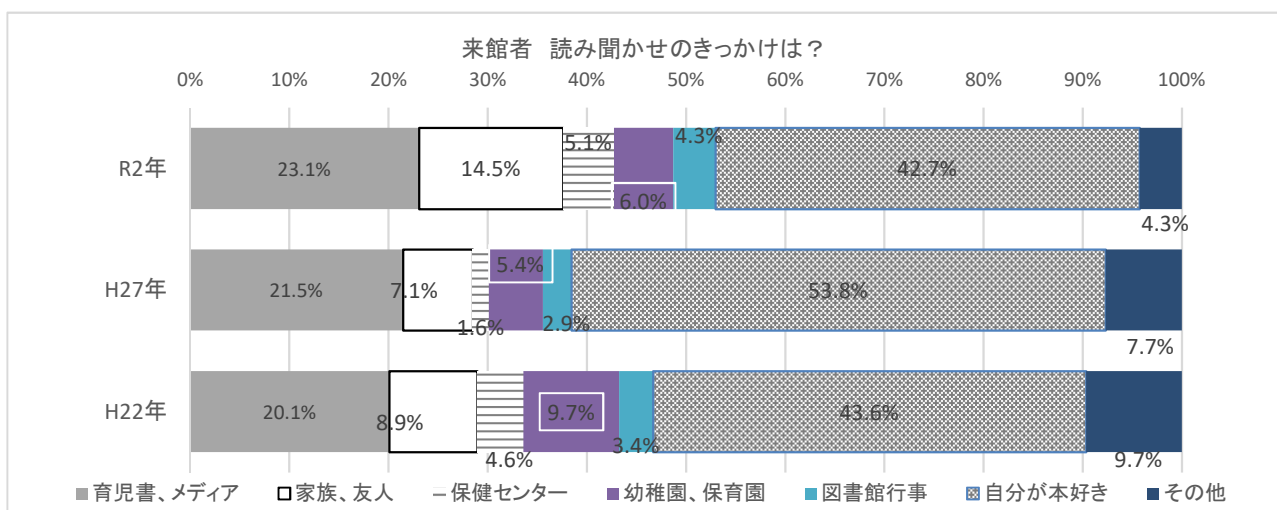
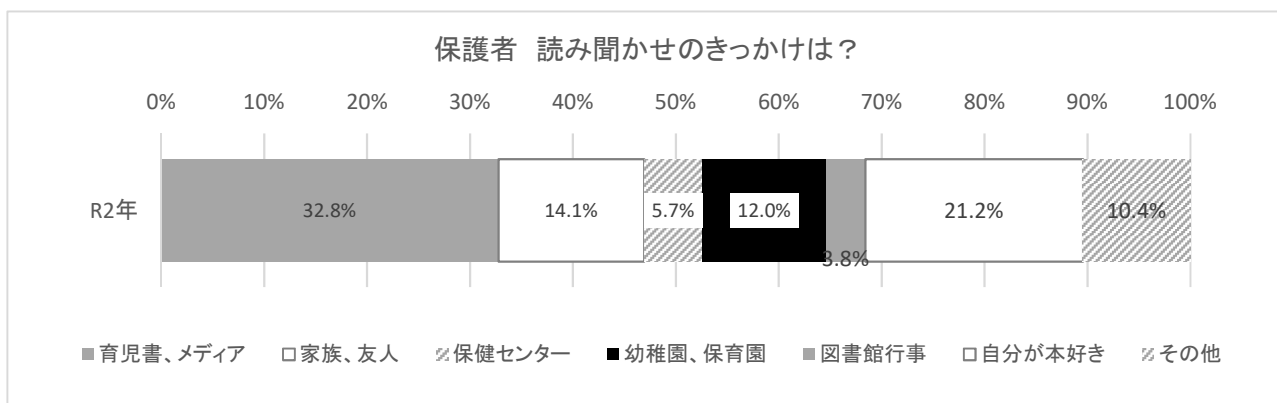
□ご家庭では、お子さんがいくつの時から読み聞かせを始めましたか？

(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者)



□読み聞かせを始めたきっかけは何ですか？

(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者、来館者)



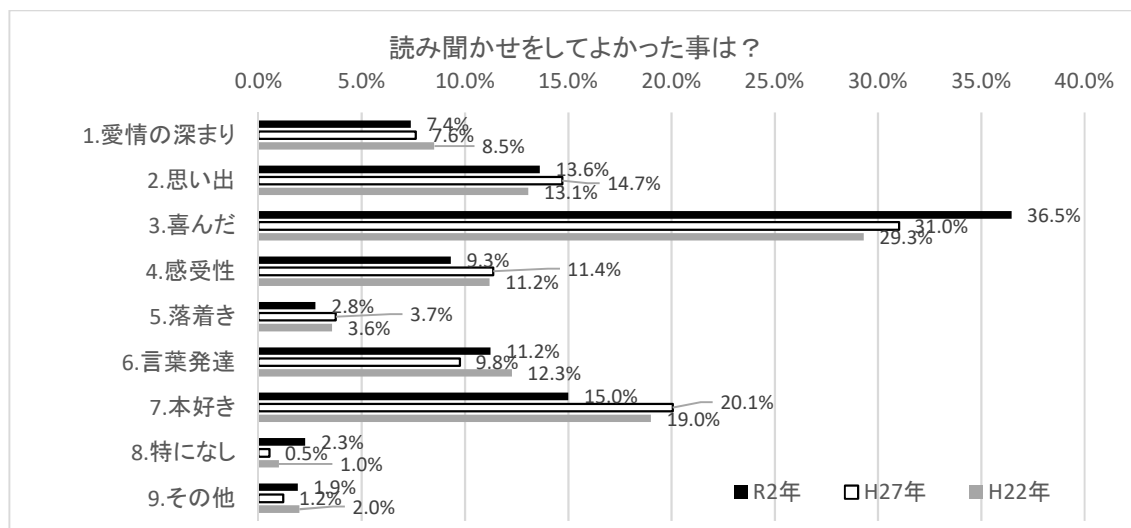
その他回答：(小学5年保護者) 自分も親にしてもらったから／子どもに言われて  
 (中学2年保護者) 自分も親にもらっていたから／子どもが読んで欲しいと言ってきたから  
 (幼稚園年中児保護者) 家にあるから／本をもらったから  
 (保育園年中児保護者) 子どもに読んで欲しいと言われて／自分も親に読んでもらったから／子どもの成長に良いと思ったから (来館者：本館) 記述なし (来館者：亀崎) 記述なし

□子どもには誰が一番本を読んであげていますか？ (幼保年中児保護者)

	続柄等	R2年
16) 子どもには誰が読んでる？	父	11.4%
	母	80.8%
	祖父母	4.8%
	兄弟姉妹	2.6%
	その他	0.4%
	計	100%

□読み聞かせをしてよかったことは何ですか？※複数回答可

(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者＋来館者)



その他回答 (小学5年保護者) 親子の時間、ふれあいが持てた (中学2年保護者) 寝る前の良い習慣となった／文字が早く読めるようになった

(幼稚園年中児保護者) 保護者も楽しかった／子どもの語彙が増えた・想像力が高まった

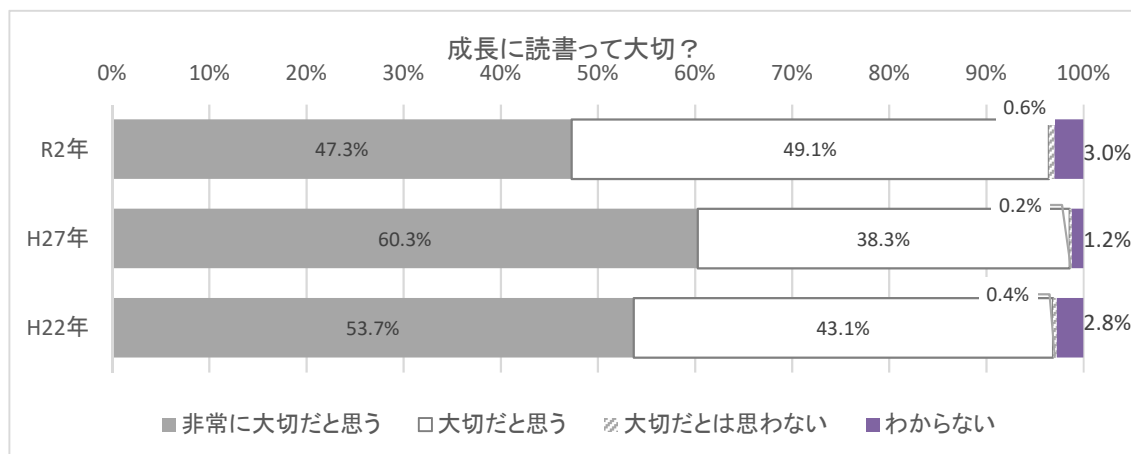
(保育園年中児保護者) 寝る前の習慣となった／発想が豊かになる／子どもとの時間となる／絵本の内容に合わせてお出かけや経験をさせるきっかけにつながった。／テレビを見るより良いと思った

(来館者：本館) 子どもの寝かしつけに良い／自分も豊かになった

(来館者：亀崎) 親子で共有する時をすごせた

□子どもの成長にとって読書は大切だと思いますか？

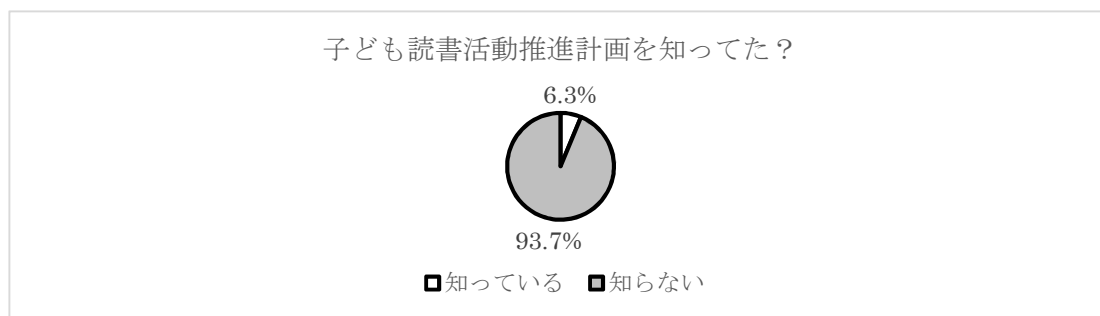
(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者＋来館者)



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

□「子ども読書活動推進計画」を知っていますか？

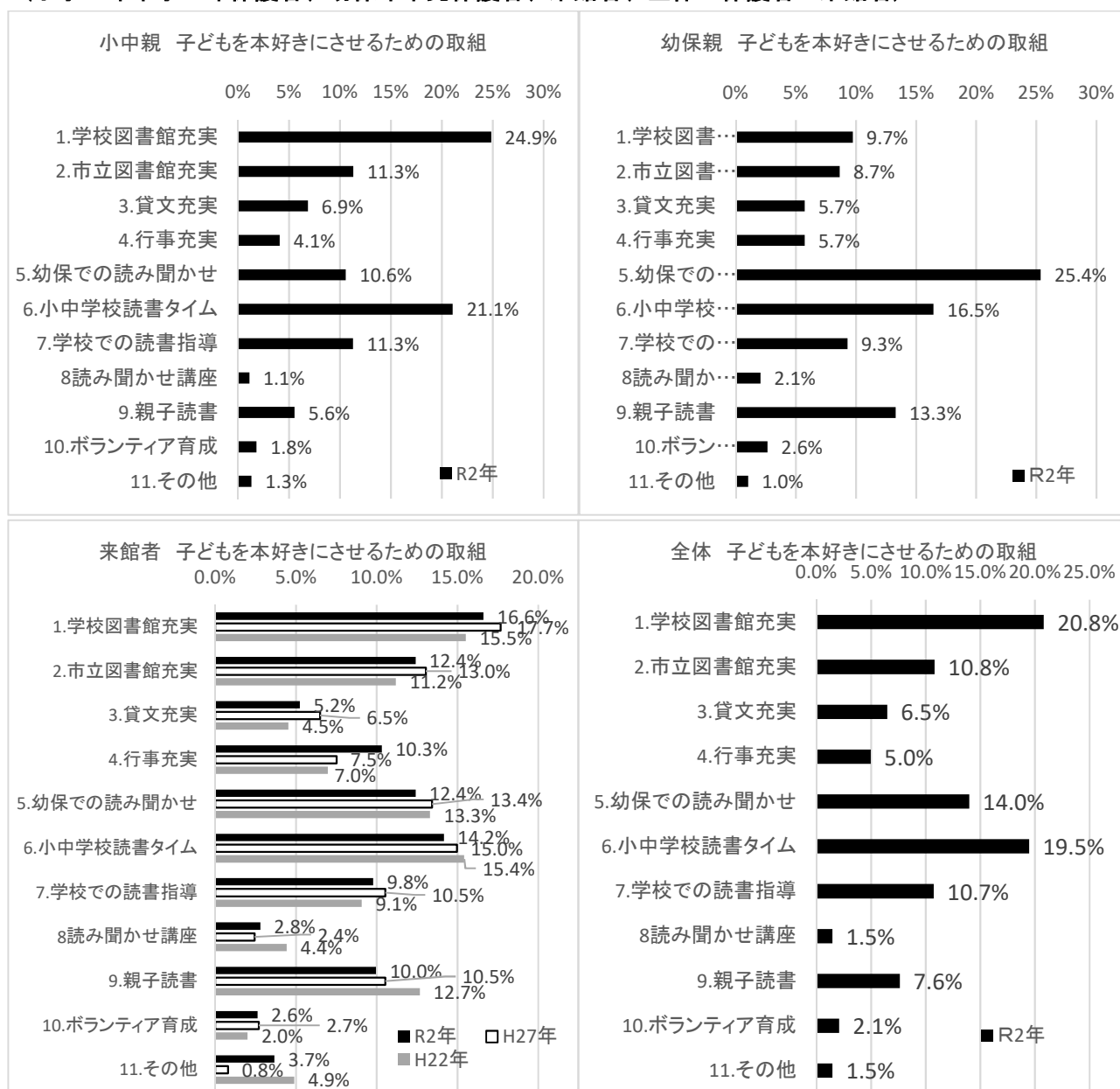
(小学5年中学2年保護者+幼保年中児保護者+来館者)



□子どもが本を好きになるためには、どのような取り組みが有効だと思いますか？

また、選択肢以外に有効な方法がありましたら記入をお願いします。※複数回答可

(小学5年中学2年保護者、幼保年中児保護者、来館者、全体=保護者+来館者)



第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

その他回答

(小学5年保護者)

学校の図書室を市立図書館みたいにもっと本がよみたくなるようなレイアウトをしてほしい／小学校でいただく多読賞…とても喜び、自信になるようです。「たくさん本を読んだ子をほめる」取り組みがいいと思います。／学校での読み聞かせ・パネルシアター／ネットで読み聞かせの配信

(中学2年保護者)

無理にさせる必要はない／親の意識改革／電子BOOKで気楽に／学校の担任による簡単な本の紹介／子どもが子どもに本を読んであげるボランティアの育成

(幼稚園年中児保護者)

リサイクル活動 (バザーなど) ／出産時など絵本プレゼントがあったらうれしい／小学校で「多読賞」の賞状をいただくと喜ぶ

(保育園年中児保護者)

岩滑地区にも本を借りれる児童センターを作って欲しい／ブックトーク、定期健診時に絵本の配布／定期的に園や学校で図書の貸出を行う／阿久比ふれあいの森 (野外) で移動図書・読み聞かせをする機会があり、新鮮で楽しめた／広島市の学校図書館のような空間

(来館者：本館)

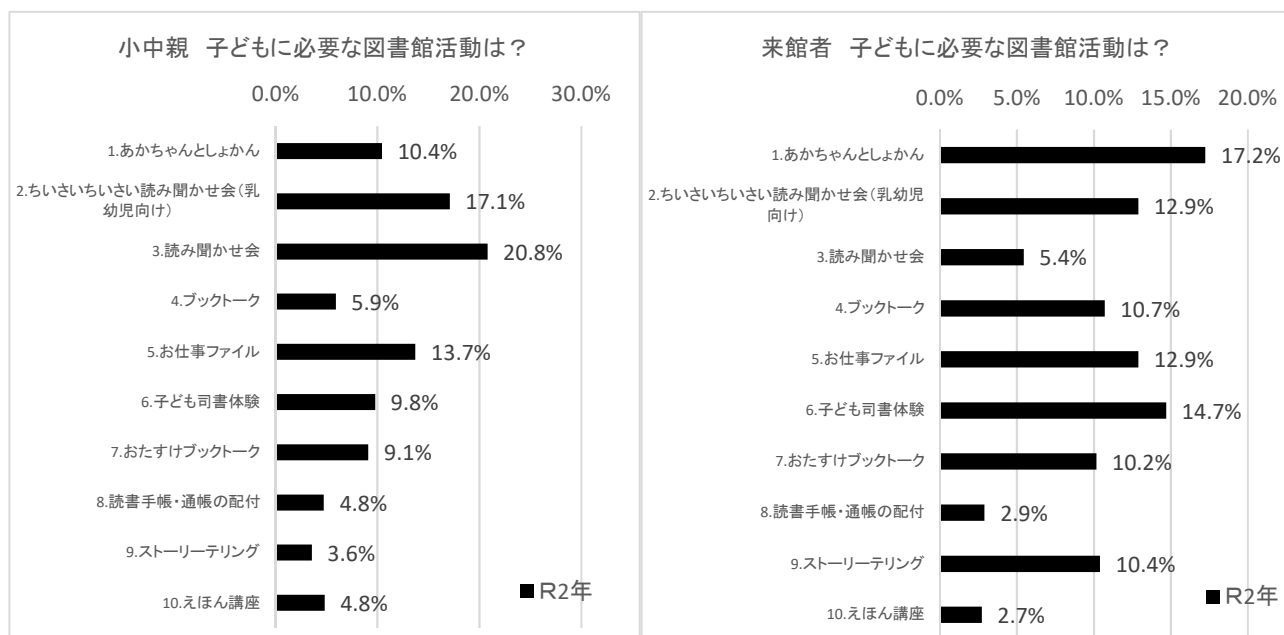
絵本から児童書への移行がスムーズにいくような取組／市報でオススメ本紹介／スマホ規制／親が読書する

(来館者：亀崎)

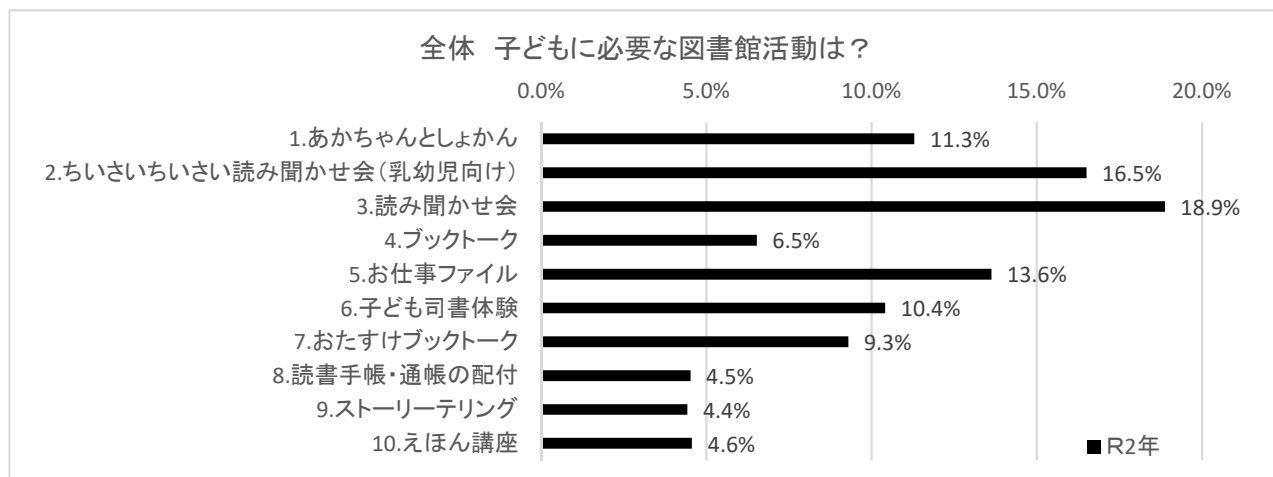
家に置く／WEBの利用／TVなどでの紹介／図書館に一度も足を運んだことのない子ども達がたくさんいます。その中には「行きたいけど連れて行ってくれない」と言う子も。是非アウトリーチを

□下記の図書館活動であなたが子どもに必要なと思うもの(番号)に○をつけてください。

(小学5年中学2年保護者、来館者、全体＝保護者＋来館者)

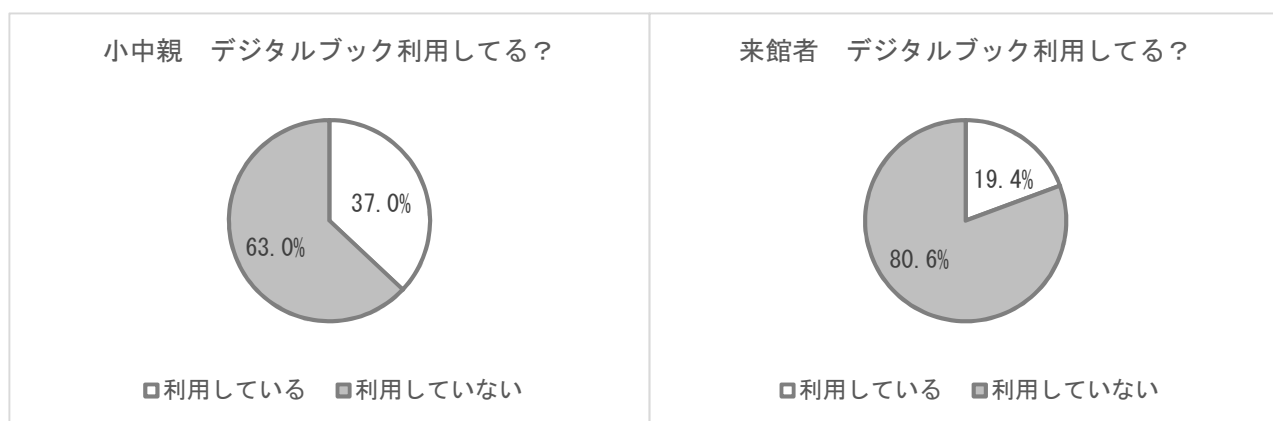


第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
 (2) 大人の意識 (小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)



□あなたはデジタルブックを利用していますか？

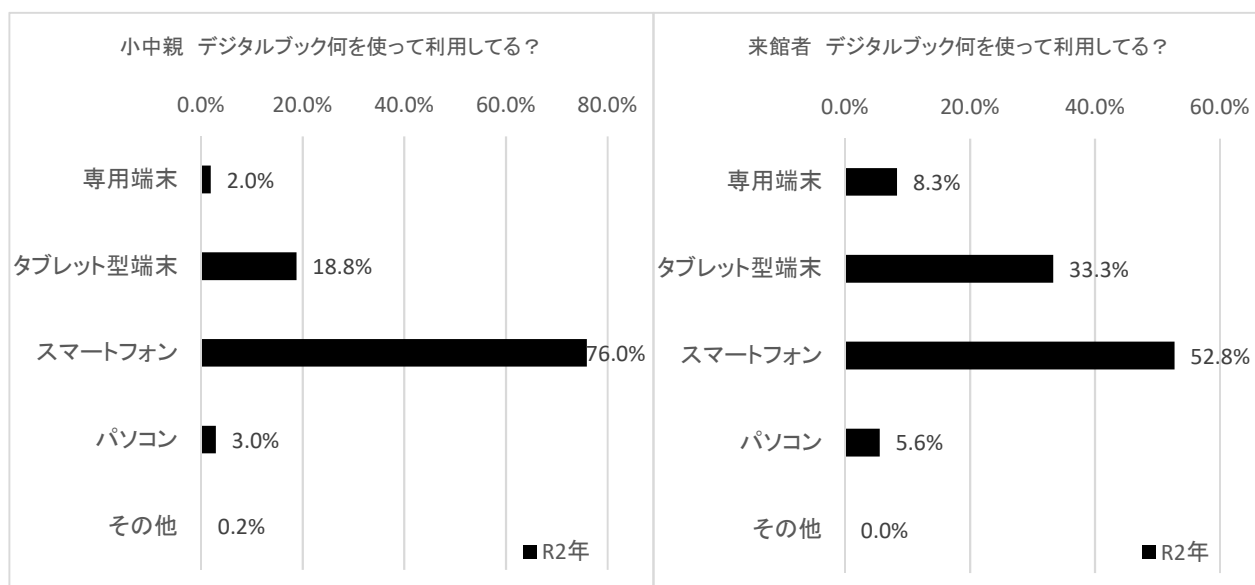
(小学5年中学2年保護者、来館者)



□デジタルブックを「1. 利用している」と答えた方のみお聞きします。

あなたは何を使ってデジタルブックを利用していますか？

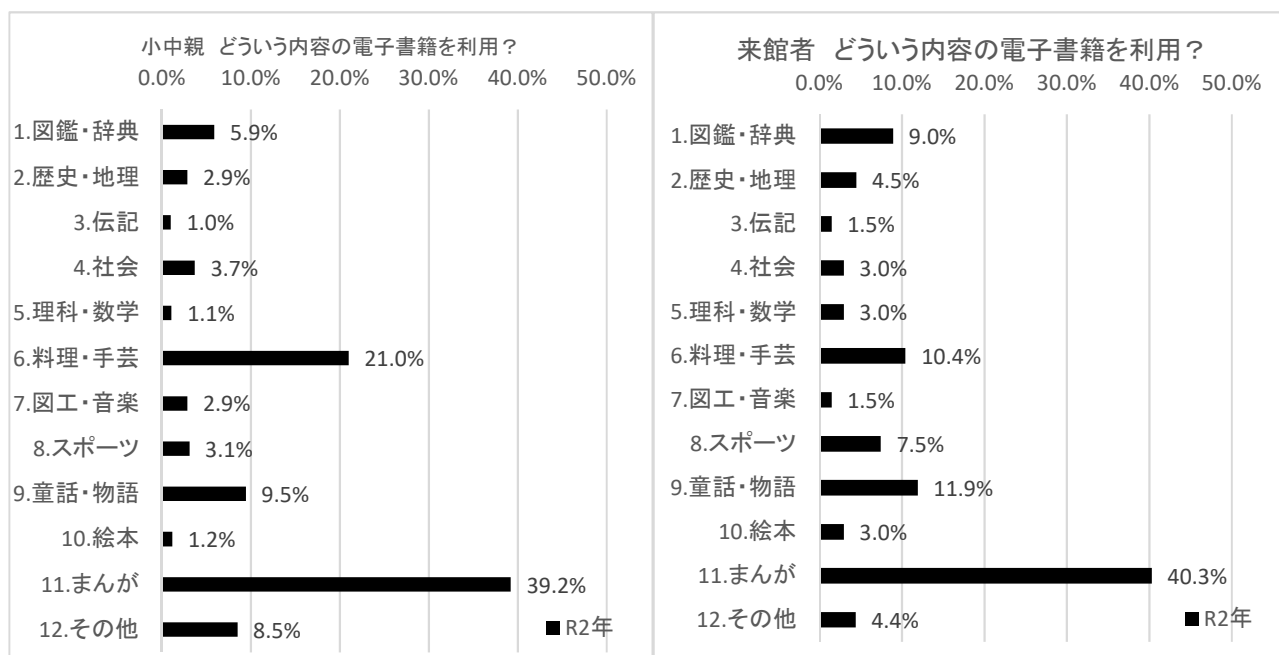
(小学5年中学2年保護者、来館者)



□デジタルブックを「1. 利用している」と答えた方のみお聞きします。

どういった内容の電子書籍を利用していますか？ (※複数回答可)

(小学5年中学2年保護者、来館者)



その他回答：(小学5年保護者) 小説／雑誌／ファッション／ビジネス書

(中学2年保護者) 小説／ビジネス書／雑誌

(来館者：本館) 記述なし

(来館者：亀崎) 洋書(英語)／文庫／雑誌

□図書館に対するご意見、要望などありましたらご記入ください

(小学5年中学2年保護者＋幼保年中児保護者＋来館者)

(小学5年保護者)

駐車場が不足している／雰囲気が暗い／子どものスペースを分けてほしい／新型コロナ臨時休館中のおたのしみセットの貸出がとても良かった

(中学2年保護者)

学習スペース、子どもの読書スペースなど居心地が悪い／駐車場が不足している／人気の本がなかなか借りられない

(幼稚園年中保護者)

人気の本がなかなか借りられない／インターネット上で選び、予約しておいて受付ですぐに借りられるサービスがあると良い／子どもが過ごしやすい図書館にして欲しい

(保育園年中保護者)

駐車場が込み合っていると思うと行く気がしない／子どもだけのスペースがあると良い／親子で参加

第2次半田市子ども読書活動推進計画 資料① 読書に関するアンケート  
(2) 大人の意識(小学5年中学2年及び幼稚園保育園年中児の保護者、来館者)

できるイベントを企画してほしい／コロナ臨時休館時のセレクト貸出は良かった／子どもが本を好きになる必要があるようだったら保護者の意識を変える必要があると思う。方法としては、図書館を利用している人に話をするではなく、保育園や幼稚園と連携して保護者に伝えてほしい

(来館者 本館)

記入式の読書手帳ではなく印字してくれると良い／優良な新刊図書の充実／飲食のできる休憩室などがあると嬉しい／家庭で不用になった本のリサイクルイベント／コロナ休館時の図書館セレクト本のセットをまた作って欲しい

(来館者 亀崎)

絵本の話に涙を流されたお母さんもいたので、ブックスタート事業は是非推進して欲しい。最初が何よりも大切だと感じた。／インターネットから自分のオススメの本を紹介できるページの開設して欲しい。インプットしたことをアウトプットすることが大切／半田図書館は、新刊が入るのも早く、とても助かっている。職員の方たちも親切で来館しやすい／亀崎図書館は小規模ながら図書の入れ替えが定期的に行っているのが判り、コンパクトな中で選び易くてとても好き。いつもありがとう



## 子どもの読書活動の推進に関する法律

平成13年12月12日

法律 第154号

### (目的)

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健全な成長に資することを目的とする。

### (基本理念)

第2条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

### (国の責務)

第3条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

### (地方公共団体の責務)

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

### (事業者の努力)

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健全な成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

### (保護者の役割)

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

### (関係機関等との連携強化)

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

- 2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。
- 3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

- 2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。
- 3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。
- 4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第10条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

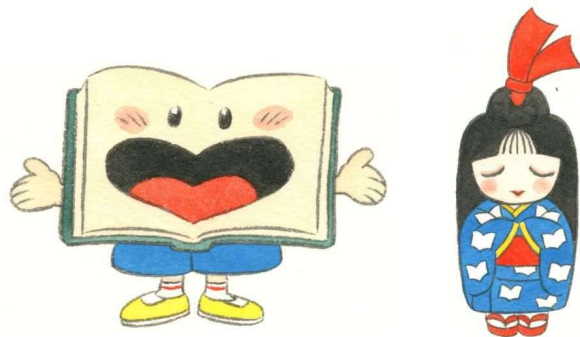
- 2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。
- 3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則 この法律は、公布の日から施行する。





## 第2次半田市子ども読書活動推進計画

(令和3年度～7年度)

令和3年3月発行

編集・発行 半田市立図書館

〒475-0928 半田市桐ヶ丘 4-209-1

TEL 0569-23-7171 FAX 0569-23-7174

E-mail: tosho@city.handa.lg.jp